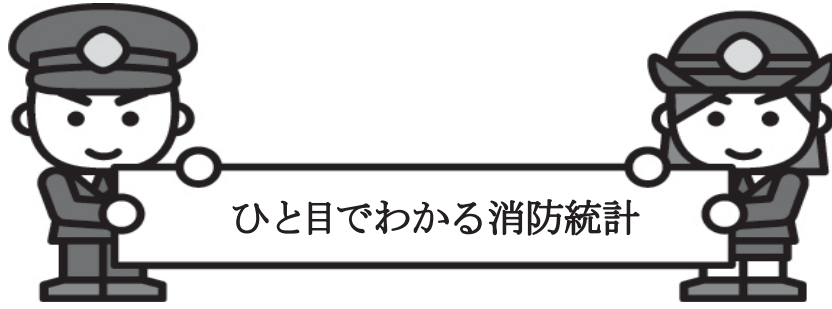


消防年報

2021



稲敷広域消防本部



ひと目でわかる消防統計

面積 (R3. 4. 1)

550.49Km²
構成 3市3町1村

人口 (R3. 4. 1)

284,612人

世帯数 (R3. 4. 1)

117,932世帯

署所数 (R3. 4. 1)

消防本部 1
消防署 5
分署 2
出張所 2

職員数 (R3. 4. 1)

定数 410人
実員 394人

119番通報 (R2年)

17,003件

消防車 (R3. 4. 1)

水槽付ポンプ車 11台
(非常用水槽付ポンプ車2台含む)
普通ポンプ車 9台

特殊車両 (R3. 4. 1)

はしご車 3台
化学車 3台
救助工作車 3台
支援車 1台

救急車 (R3. 4. 1)

高規格救急車 17台
(非常用救急車4台含む)

火災発生件数 (R2年)

125件

救急出場件数 (R2年)

12,287件

救助出動件数 (R2年)

170件

防火対象物数 (R3. 4. 1)

7,196棟

危険物施設数 (R3. 4. 1)

製造所 19施設
貯蔵所 638施設
取扱所 277施設

民間防火組織数 (R3. 4. 1)

幼年消防クラブ 18
少年消防クラブ 3
婦人消防クラブ 2

はじめに

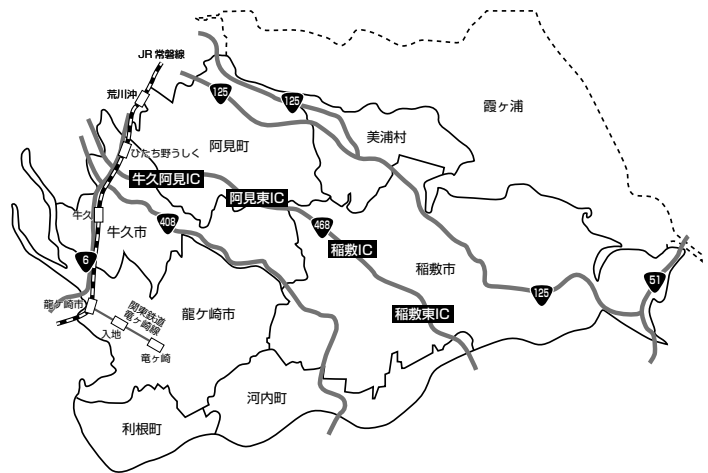
この年報は、稲敷広域消防の現勢及び令和 2 年中における消防業務に関する諸般の事項を集録し、消防事情を紹介するために編集しました。

また、本書における統計については、暦年を原則として作成したのですが、これらによらないものについては、それぞれ記載した年月日及び期間により作成しました。

令和 3 年 7 月

稲敷広域消防本部

圏域の位置



表紙説明

「組合章」で、円形はイナシキの円満団結を示し、中心にはC、T、V（市、町、村）を配し、左右の翼は、より一層の飛躍、発展を祈念しています。

目 次

令和2年度の主な行事・事業等	1
稲敷地方広域市町村圏の概要	2
稲敷広域消防の沿革	3
令和2年度更新車両等	7
総務関係	
稲敷広域消防の組織	8
消防本部事務分掌	9
消防署・分署事務分掌	11
消防本部・消防署所庁舎一覧表	12
消防職員配置状況	13
消防職員階級別勤続年数	14
消防職員階級別年齢	15
職員教育・研修実施状況	16
組合予算・相互応援協定状況	17
予防関係	
機動査察隊の紹介	18
予防広報活動の紹介	18
民間防火組織の活動紹介	18
市町村別危険物施設状況	19
危険物製造所等許可状況	19
危険物規制事務等手数料	19
市町村別防火対象物現況	20
法届出状況	21
条例届出状況	22
中高層建築物	23
消防同意事務状況	24
民間防火組織一覧	25
警防関係	
消防機動力	26
消防車両等の配置状況	28
主な消防器具等	30
消防隊の主な訓練及び講習会等	31
総出場状況	34
所属別火災出場状況	35
救助事故種別出動件数及び活動件数	36
救助事故種別救助人員及び車両搬送人員	36
救助事故種別出動人員及び活動人員	36
救助事故種別発生場所別出動件数	37
救助事故種別発生場所別活動件数	37
救助事故種別発生場所別救助人員	37
救助事故種別出動車両台数	38

救助事故種別活動車両台数	38
救助隊員の訓練実施状況	38
圏域内市町村別消防水利施設設置状況	39
通信関係	
通信指令の業務	40
119番通報電話機別の推移	41
通信系統	42
通信施設状況	43
119番着信件数・災害出場指令件数	44
無線局一覧表	45
緊急通報システム受信状況	49
NET119受信状況	49
気象警報注意報発令調	50
月別風速・気温・湿度・雨量調	51
火災関係	
火災調査	52
火災統計上の参考事項	53
火災概況	55
市町村別火災概要	56
月別火災種別	57
曜日別火災種別	57
時間帯別火災種別	57
火災種別出火原因	58
過去5年間の火災原因状況	59
過去10年間の火災件数推移	59
救急関係	
各種救急訓練・講習会の紹介	60
ドクターヘリ及びドクターカーの紹介	62
救急講習会の紹介	63
稲敷地区メディカルコントロール協議会の紹介	63
市町村別救急出動状況	64
月別救急出動状況	64
事故種別年齢区分別搬送状況	65
事故種別傷病程度別搬送状況	65
救急隊員の行った応急処置件数調	66
市町村別救急出動状況推移	67
救急出場件数推移	68
救命講習実施状況	68
救急蘇生の状況	69
管内消防団関係	
管内消防団の状況	70

令和2年度の主な行事・事業等

5月

- ◆ 第1回消防運営委員会（書面開催）
- ◆ 稲敷地方危険物安全協会総会
- ◆ 稲敷MC協議会 教育研修部会会議（書面開催）
- ◆ 稲敷MC協議会 理事会・総会（書面開催）

7月

- ◆ 消防職員委員会

8月

- ◆ 職員健康診断
- ◆ 産業医巡視・健康相談（龍ヶ崎署）



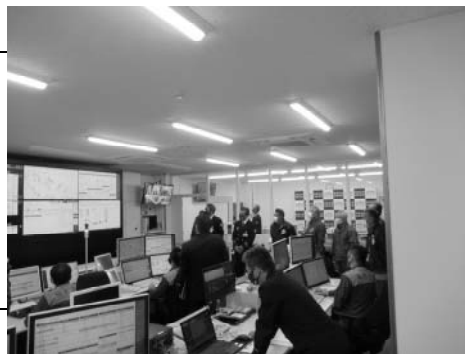
航空機事故対応訓練（11月）

9月

- ◆ 産業医巡視・健康相談（牛久署）

10月

- ◆ 第2回消防運営委員会（書面開催）
- ◆ 産業医巡視・健康相談（いなほ署）



高機能消防指令センター内覧会（3月）

11月

- ◆ 人事評価研修
- ◆ 産業医巡視・健康相談（阿見署）
- ◆ 新型コロナウイルス感染症に関する講習会
- ◆ 河内町航空機事故対応訓練

12月

- ◆ 産業医巡視・健康相談（消防本部・龍ヶ崎西部所）
- ◆ 第1回稲敷MC基本特定行為再講習会

1月

- ◆ 震災対応訓練
- ◆ 全国救急隊員シンポジウム（WEB開催）

2月

- ◆ 職員健康診断

3月

- ◆ 高機能消防指令センター内覧会
- ◆ 令和2年救急活動・基本特定行為講習会



令和2年救急活動・基本特定行為講習会（3月）

稲敷地方広域市町村圏の概要

本圏域は、茨城県の南端に位置し、龍ヶ崎市、牛久市と東に位置する稲敷市を中心に3市3町1村によって構成され、人口は約28万5千人、総面積は約550k㎡に及んでいます。

総面積のうち、約65%が稲敷台地と呼ばれる標高25m前後の台地で、霞ヶ浦、牛久沼等の湖沼、そして利根川、小貝川等の1級河川及びその支流が数多く流れ、東部は県内有数の穀倉地帯として整備の進んだ水田が広がる一方、西部は都心からの距離50～70kmをJR常磐線が結び、各駅周辺を中心に開発が進んでおります。また、首都圏中央連絡自動車道等の開通に伴い、各地に工業団地の開発が行われ、様相変化が著しい状況にあります。

こうしたなかで当消防本部は、圏域住民のため安全で安心な街づくりに、防災の担い手として努力しております。

構成市町村面積・人口・世帯数

令和3年4月1日現在

市町村別	面積 (k㎡)	人口 (人)	世帯数 (戸)
龍ヶ崎市	78.59	76,006	32,380
牛久市	58.92	84,351	35,253
稲敷市	205.81	38,729	14,801
阿見町	71.40	48,012	20,468
利根町	24.86	15,008	6,194
河内町	44.30	8,174	2,970
美浦村	66.61	14,332	5,866
合計	550.49	284,612	117,932

(茨城県政策企画部統計課調)

稲敷広域消防の沿革

龍ヶ崎市、牛久町、江戸崎町、利根町、東村、河内村、新利根村、美浦村、桜川村の9市町村は、昭和47年8月15日の広域市町村整備配置要綱により広域市町村圏の指定をうけたので、同要綱に基づいて総合計画を策定し、昭和48年12月17日、茨城県知事より稲敷地方広域市町村圏事務組合の設立を条件付きで許可された。しかし、消防の特殊性を鑑み昭和49年6月10日消防条項を規約に組入れ昭和50年4月1日、消防本部を発足する。

- 昭和50年 4月1日 1市3町5村をもって稲敷地方広域市町村圏事務組合消防本部を発足し、既設の龍ヶ崎消防署を核として業務を開始する。消防職員37名増員 職員数97名となる。初代消防長 岡田昭守 就任。
- 7月1日 江戸崎消防署並びに牛久消防署を開設し、3署とする。
- 10月1日 消防職員1名増員、職員数98名となる。
- 昭和51年 4月1日 消防職員25名増員、職員数123名となる。
- 4月2日 先に開設した牛久消防署庁舎、鉄筋コンクリート造一部2階建て、延床面積441.50㎡が完成し移転する。
- 7月1日 江戸崎消防署東出張所を開設し、3署1出張所とする。
消防職員1名増員 職員数124名となる。
- 8月10日 消防長 宮本 衛 となる。
- 12月17日 先に開設した江戸崎消防署庁舎、鉄筋コンクリート造一部2階建て、延床面積458.55㎡が完成し移転する。
- 昭和52年 4月1日 消防職員35名増員、職員数158名となる。
- 7月1日 龍ヶ崎消防署利根出張所を開設し、3署2出張所とする。
- 12月6日 先に開設した江戸崎消防署東出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積290.00㎡が完成し移転する。
- 昭和53年 1月20日 江戸崎消防署美浦出張所を開設 鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積363.84㎡、3署3出張所とする。
- 4月1日 消防職員20名増員、職員数178名となる。
- 7月1日 龍ヶ崎消防署新利根出張所及び江戸崎消防署桜川出張所を開設し、3署5出張所とする。消防職員7名増員、職員数185名となる。
- 昭和54年 1月1日 消防職員1名増員、職員数186名となる。
- 1月25日 先に開設した龍ヶ崎消防署利根出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積254.65㎡が完成し移転する。
- 4月1日 消防職員17名増員、職員数203名となる。
- 7月1日 龍ヶ崎消防署河内出張所を開設し、3署6出張所とする。
- 昭和55年 1月1日 消防職員2名増員、職員数205名となる。
- 2月13日 先に開設した江戸崎消防署桜川出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積289.53㎡が完成し移転する。

	2月29日	先に開設した龍ヶ崎消防署新利根出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積 291.91 m ² が完成し移転する。
昭和 56 年	3月2日	先に開設した龍ヶ崎消防署河内出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積 305.50 m ² が完成し移転する。
	3月27日	消防本部庁舎、鉄筋コンクリート造 3 階建て、延床面積 970.21 m ² が完成し移転する。
	10月1日	消防長 仲山 徹となる。
	12月15日	牛久消防署庁舎 車庫、仮眠室 104.00 m ² を増築する。
昭和 57 年	4月1日	消防職員 8 名増員 職員数 205 名となる。
昭和 58 年	3月14日	龍ヶ崎消防署河内出張所に救助訓練塔 A、B、C 塔が完成する。
	10月1日	消防長事務取扱 宮本 衛となる。
昭和 59 年	3月30日	茨城県防災行政無線が消防本部に設置される。
	8月15日	消防長事務取扱 岡田昭守となる。
昭和 60 年	3月1日	救急指令装置、地図検索装置を設置、通信指令室を開設する。
	4月1日	消防本部の組織規則の一部を改正し消防本部の機構を 3 課 10 係とする。
昭和 61 年	6月1日	牛久町が市制を施行し牛久市となり、構成市町村は 2 市 2 町 5 村となる。
昭和 62 年	4月1日	消防職員 27 名増員 職員数 225 名となる。 龍ヶ崎消防署利根出張所を利根消防署として開設し、職員 17 名を配置する。 龍ヶ崎消防署西部出張所を開設 鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積 319.75 m ² 、職員 11 名を配置する。 牛久消防署西部出張所を開設 鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積 339.67 m ² 、職員 11 名を配置する。
昭和 63 年	1月31日	利根消防署庁舎 65.2 m ² を増築する。
平成 3 年	4月1日	消防職員 18 名増員 職員数 235 名となる。
	12月12日	通信指令装置及び車両に消防用無線全国共通波を整備する。
平成 4 年	4月1日	消防職員 14 名増員 職員数 248 名となる。
	6月5日	消防長事務取扱 内藤謙吉となる。
	8月6日	消防長事務取扱 海老原龍生となる。
平成 5 年	4月1日	消防長 海老原淳二となる。
平成 6 年	4月1日	消防職員 13 名増員 職員数 259 名となる。
平成 7 年	4月1日	消防本部の組織規則を一部改正し、本部の機構を 5 課 13 係とする。また、消防署の組織規程を全部改正する。 消防職員 15 名増員 職員数 273 名となる。
	9月5日	消火隊 3 隊を含む計 6 隊を緊急消防援助隊として登録する。
	10月6日	消防本部 20 周年記念式典開催
平成 8 年	4月1日	消防職員 16 名増員 職員数 287 名となる。
	6月1日	河内村及び新利根村が町制を施行し河内町、新利根町となり、構成市町村は、2 市 4 町 3 村となる。
	9月1日	東村が町制を施行し東町となり、構成市町村は、2 市 5 町 2 村となる。
平成 9 年	4月1日	消防職員 16 名増員 職員数 299 名となる。

平成 10 年 3 月 31 日 利根消防署庁舎 23.55 m²を増築する。

平成 10 年 4 月 1 日 消防職員 11 名増員 職員数 309 名となる。

平成 11 年 3 月 23 日 江戸崎消防署庁舎 406.07 m²を増築する。

4 月 1 日 消防長 松本育之となる。消防職員 12 名増員 職員数 318 名となる。

平成 12 年 4 月 1 日 消防職員 6 名増員 職員数 321 名となる。

平成 13 年 4 月 1 日 消防長 関口忠夫となる。消防職員 7 名増員 職員数 322 名となる。

平成 14 年 4 月 1 日 消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 4 課 11 係とする。消防職員 2 名増員 職員数 320 名となる。

平成 15 年 4 月 1 日 消防長 酒井保之となる。

平成 16 年 4 月 1 日 消防長 長田保一となる。消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 10 係とする。

消防署の組織に関する規程の一部を改正し、消防署の機構を 3 課とする。

消防職員 4 名増員 職員数 317 名となる。

平成 17 年 3 月 22 日 江戸崎町、東町、新利根町、桜川村の 4 町村合併により稲敷市誕生。

4 月 1 日 消防職員 5 名増員 職員数 322 名となる。

7 月 1 日 消防署の組織に関する規程の一部を改正し、消防署の機構を 4 課とする。

平成 18 年 3 月 15 日 龍ヶ崎消防署新庁舎 鉄骨造 2 階建て、延床面積 1,967.64 m²が完成し移転する。消防本部通信指令課に高機能通信指令装置が更新となる。

4 月 1 日 消防長 川崎榮一となる。

平成 20 年 4 月 1 日 消防長 仲山松男となる。

消防職員 11 名増員 職員数 322 名となる。

平成 21 年 4 月 1 日 牛久消防署東出張所を開設 鉄骨造平屋建て、延床面積 575.0 m²、職員 16 名を配置する。同西部出張所を閉庁する。

消防長 川井 寛となる。

消防職員 11 名を採用 職員数 327 名となる。

平成 22 年 4 月 1 日 消防長 本谷正一となる。

消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 11 係とする。

消防職員 8 名を採用 職員数 329 名となる。

江戸崎消防署桜東分署を開設 鉄骨造平屋建て、延床面積 650.50 m²、職員 25 名を配置する。

江戸崎消防署東出張所、同桜川出張所を閉庁する。

7 月 1 日 高度救助隊（スーパーレスキュー稲敷）発足、隊員 14 名を龍ヶ崎消防署に配置する。

平成 23 年 1 月 13 日 牛久消防署庁舎 仮眠室 271.88 m²を増築する。

4 月 1 日 消防職員 9 名を採用 職員数 332 名となる。

平成 24 年 4 月 1 日 消防職員 11 名を採用 職員数 333 名となる。

龍ヶ崎消防署新河分署を開設 鉄骨造 2 階建て、延床面積 719.79 m²、職員 25 名を配置する。

龍ヶ崎消防署河内出張所、江戸崎消防署新利根出張所を閉庁する。

- 平成 25 年 4 月 1 日 消防長 酒井健生となる。
消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 12 係とする。
消防職員 14 名を採用 職員数 334 名となる。
- 平成 26 年 4 月 1 日 消防職員 16 名を採用 職員数 331 名となる。
- 平成 27 年 4 月 1 日 阿見町消防本部との広域化を実施。消防本部の名称を稲敷広域消防本部とする。
消防長 石塚伸也となる。
消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 1 隊 13 係とする。
消防職員 19 名を採用 職員数 394 名となる。
いなほ消防署開設 鉄骨造 2 階建て、延床面積 1,868.26 m²、職員 52 名を配置する。
江戸崎消防署、同美浦出張所を閉庁する。
- 平成 28 年 4 月 1 日 消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 1 隊 16 係とする。
消防職員 15 名を採用 職員数 401 名となる。
- 平成 29 年 4 月 1 日 消防長 澁谷明宏となる。
消防職員 25 名、再任用職員 5 名を採用 職員数 394 名となる。
- 10 月 1 日 消防職員 2 名を採用 職員数 395 名となる。
- 平成 30 年 4 月 1 日 消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 1 隊 15 係とする。
消防職員 16 名、再任用職員 9 名を採用 職員数 396 名となる。
- 10 月 1 日 消防職員 7 名を採用 職員数 402 名となる。
- 令和元年 4 月 1 日 消防職員 18 名、再任用職員 7 名を採用 職員数 396 名となる。
- 10 月 1 日 消防職員 10 名を採用 職員数 406 名となる。
- 令和 2 年 4 月 1 日 消防職員 14 名、再任用職員 8 名を採用 職員数 401 名となる。
- 10 月 1 日 消防職員 11 名を採用 職員数 411 名となる。
- 令和 3 年 3 月 22 日 高機能消防指令センター装置を更新する。
- 4 月 1 日 消防長 坂本 操となる。
消防職員 12 名、再任用職員 5 名を採用 職員数 405 名となる。
- 5 月 1 日 再任用職員 1 名を採用 職員数 406 名となる。

令和2年度更新車両等

水槽付消防ポンプ自動車



配置先：牛久消防署
主な装備：圧縮空気泡消火装置
2,000 L 水槽装備
車両運用端末装置
バックアイモニター

高規格救急自動車



配置先：龍ヶ崎消防署新河分署
主な装備：酸素呼吸器
人工呼吸器
自動体外式除細動器
観察用モニター

高規格救急自動車

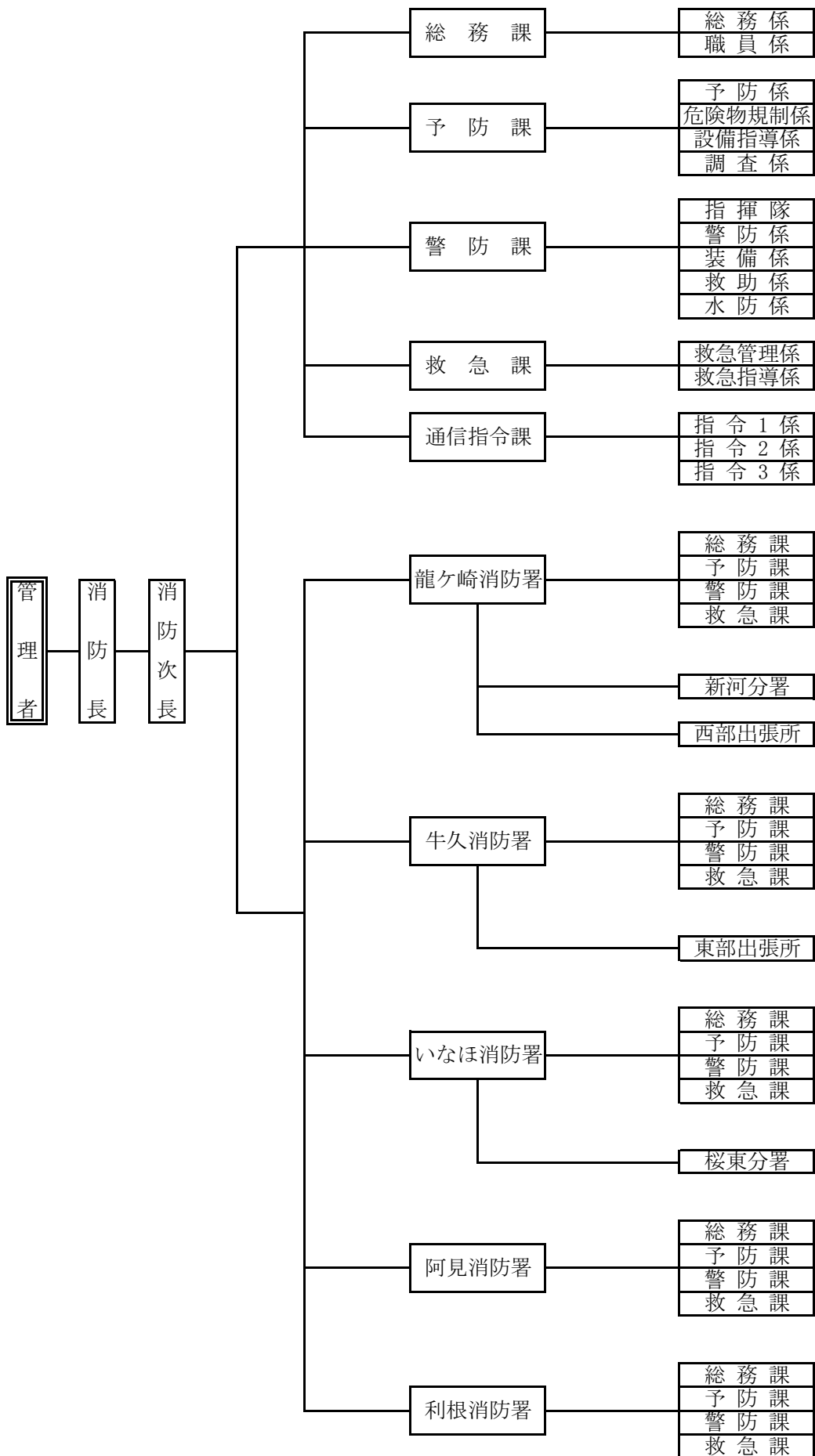


配置先：いなほ消防署桜東分署
主な装備：酸素呼吸器
人工呼吸器
自動体外式除細動器
観察用モニター

総務

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT

稲敷広域消防の組織



消防本部事務分掌

総務課

- (1) 公印の管守に関する事。
- (2) 文書に関する事。
- (3) 職員の昇任、昇格に関する事。
- (4) 消防関係例規に関する事。
- (5) 消防施設の整備及び管理に関する事。
- (6) 職員の健康管理及び福利厚生に関する事。
- (7) 職員の任免、配置、服務、分限、懲戒、表彰その他人事に関する事。
- (8) 職員の給与、公務災害補償及び補償補填に関する事。
- (9) 研修計画及び管外消防との情報連絡に関する事。
- (10) 貸与品及び消耗品等に関する事。
- (11) 予算、決算及び経理に関する事。
- (12) 消防事務の企画及び事務管理に関する事。
- (13) 消防用財産の管理に関する事。
- (14) 組織及び制度に関する事。
- (15) 統計に関する事。
- (16) 他の課に属さない事。

予防課

- (1) 火災の予防に関する事。
- (2) 民間防火組織等の育成及び防火思想の普及に関する事。
- (3) 予防査察及び指導に関する事。
- (4) 広報及び広聴に関する事。
- (5) 罹災証明等に関する事。
- (6) 統計に関する事。
- (7) 防火管理者及び危険物取扱者に関する事。
- (8) 火災原因及び損害の調査に関する事。
- (9) 建築確認等の同意に関する事。
- (10) 消防用設備等の検査及び指導に関する事。
- (11) 消防対象物（危険物製造所等を除く）の使用の届出等に関する事。
- (12) 火災予防条例に基づく届出等に関する事。
- (13) 火気使用設備及び器具に関する事。
- (14) 危険物製造所等の許認可に関する事。
- (15) 危険物製造所等の火災予防措置に関する事。
- (16) 少量危険物、指定可燃物等の火災予防措置に関する事。
- (17) 液化石油ガス貯蔵取扱施設の保安上の措置に関する事。
- (18) 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- (19) 防火協力団体に関する事。

警防課

- (1) 災害現場活動の指揮に関する事。
- (2) 出場隊の運用・安全管理に関する事。

- (3) 災害情報の収集・管理に関すること。
- (4) 現場の観察及び効果並びに評価に関すること。
- (5) 警防計画及び演習、訓練に関すること。
- (6) 核燃料物質及び放射性同位元素、劇物、毒薬等の貯蔵取扱の届出に関すること。
- (7) 消防の相互応援に関すること。
- (8) 水火災その他災害出動及び連絡調整並びにこれらによる被害調査等に関すること。
- (9) 消防技術の研究及び指導に関すること。
- (10) 消防の教養、訓練等に関すること。
- (11) 地理水利の調査及び保守に関すること。
- (12) 都市計画等の消防施設設置に関すること。
- (13) 車両の安全運転管理及び交通事故に関すること。
- (14) 消防機械器具の整備及び管理に関すること。
- (15) 消防油脂類、消火薬剤及び消防用資器材の管理等に関すること。
- (16) 救助及び潜水業務に関すること。
- (17) 統計に関すること。
- (18) 水防事務に関すること。

救急課

- (1) 救急業務に係る調査及び研究に関すること。
- (2) 救急資器材、医薬品等の整備及び管理に関すること。
- (3) 救急車両の配備、維持管理等に関すること。
- (4) 救急活動技術の研究及び指導訓練に関すること。
- (5) 医療機関その他関係機関との連絡調整に関すること。
- (6) 感染防止に関すること。
- (7) ドクターヘリ等運用に関すること。
- (8) 茨城 DMAT 運用に関すること。
- (9) 救急要請受付時の口頭指導に関すること。
- (10) 患者等搬送事業に関する指導及び認定に関すること。
- (11) 応急手当普及業務に関すること。
- (12) 稲敷地区メディカルコントロール協議会に関すること。
- (13) 統計に関すること。
- (14) その他救急業務に関すること。

通信指令課

- (1) 消防緊急システムの企画、調整及び運営管理に関すること。
- (2) 通信技術の研究及び指導に関すること。
- (3) 出動指令に関すること。
- (4) 通信統制に関すること。
- (5) 各種災害関係情報の収集及び伝達に関すること。
- (6) 消防及び救急の相互応援指令に関すること。
- (7) 防災行政無線に関すること。
- (8) 緊急通報システムに関すること。
- (9) その他通信指令事務に関すること。

消防署・分署事務分掌

総務課

- (1) 公印の管守に関する事。
- (2) 文書に関する事。
- (3) 職員の研修及び訓練に関する事。
- (4) 職員の福利厚生及び健康管理に関する事。
- (5) 職員の服務、規律、願及び届に関する事。
- (6) 経理に関する事。(分署を除く。)

予防課

- (1) 火災予防思想の普及に関する事。
- (2) 予防査察及び指導に関する事。
- (3) 建築確認等の同意及び消防用設備等の検査に関する事。
- (4) 危険物、少量危険物、指定可燃物等の規制及び当該施設の査察に関する事。
- (5) 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- (6) 統計に関する事。
- (7) 防火管理者、消防設備士及び危険物取扱者に関する事。
- (8) 消防諸証明に関する事。
- (9) 防火協力団体に関する事。

警防課

- (1) 火災その他の災害の警戒及び防ぎょ活動(以下「消防活動」という。)に関する事。
- (2) 警防活動技術等の研修及び訓練に関する事。
- (3) 消防活動上支障となる物質等の調査及び防災指導に関する事。
- (4) 救急活動との連携に関する事。
- (5) 地理及び水利の調査に関する事。
- (6) 消防車両、機械器具、装備、資材等の点検整備及び保全に関する事。
- (7) 救助活動に関する事。
- (8) 救助技術の研修及び訓練に関する事。
- (9) 統計に関する事。
- (10) 消防団との連携に関する事。
- (11) 他の関係機関との連絡調整に関する事。

救急課

- (1) 救急活動に関する事。
- (2) 救急技術等の研修及び訓練に関する事。
- (3) 警防活動との連携に関する事。
- (4) 統計に関する事。
- (5) 医療機関その他関係機関との連絡調整に関する事。
- (6) 救急車両、資機材、医薬品等の点検管理に関する事。

消防本部・消防署所庁舎一覧表

区分 名称	所在地	建物構造	建物面積	竣工年月日
消防本部	龍ヶ崎市 3,571番地の1	鉄筋コンクリート造 3階建	土地 917.50 m ² 庁舎 970.21 m ² 倉庫 67.16 m ²	昭和56年3月27日
龍ヶ崎消防署	龍ヶ崎市 1,759番地	鉄骨造 2階建	土地 4,918.00 m ² 庁舎 1,967.64 m ² 防災倉庫 55.78 m ²	平成18年3月15日
龍ヶ崎消防署 新河分署	河内町長竿 5,765番	鉄骨造 2階建	土地 4,384.00 m ² 庁舎 719.79 m ² 倉庫 138.00 m ² 防災倉庫 53.09 m ²	平成24年3月24日
龍ヶ崎消防署 西部出張所	龍ヶ崎市馴柴町 1区23番地の2	鉄筋コンクリート造 平家建	土地 1,490.00 m ² 庁舎 319.75 m ²	昭和62年3月12日
牛久消防署	牛久市栄町 4丁目1番地	鉄筋コンクリート造 2階建	土地 2,470.99 m ² 庁舎 817.38 m ²	昭和51年4月2日 昭和56年12月増築 平成23年1月増築
牛久消防署 東部出張所	牛久市久野町 798番地1	鉄骨造 平家建	土地 2,477.14 m ² 庁舎 575.00 m ² 防災倉庫 59.60 m ²	平成21年3月29日
いなほ消防署	稲敷市犬塚 1,570番地2	鉄骨造 2階建	土地 11,697.45 m ² 庁舎 1,868.26 m ² 防災倉庫 350.00 m ² 訓練塔(5階建) 180.00 m ²	平成27年3月30日
いなほ消防署 桜東分署	稲敷市上須田 355番1	鉄骨造 平家建	土地 5,578.00 m ² 庁舎 650.50 m ² 倉庫 100.00 m ² 防災倉庫 52.67 m ²	平成22年2月11日
阿見消防署	阿見町若栗 3,337番地	鉄筋コンクリート造 2階建	土地 4,402.00 m ² 庁舎 1,358.83 m ² 訓練塔A 96.00 m ² 訓練塔B 121.00 m ²	昭和58年7月10日
利根消防署	利根町布川 2,073番地	鉄筋コンクリート造 平屋建	土地 2,522.43 m ² 庁舎 343.40 m ² 倉庫 29.43 m ²	昭和54年1月25日 昭和63年1月増築 平成10年3月増築

消 防 職 員 配 置 状 況

令和3年4月1日現在

階級 所属		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	計
		消	消 防 長	1							
防 本 部	総 務 課		★ 1		3	2	1	1		1	9
	予 防 課		1		2	4					7
	警 防 課		1	1	9	3					14
	救 急 課		1		2		1				4
	通信指令課			1	7	6	3				17
	小 計	1	4	2	23	15	5	1		1	52
	龍ヶ崎消防署			★ 1	1	12	9	11	9	18	
	新河分署			1	4	4	6	5	5		25
	西部出張所				3	3	5	4	3		18
	小 計		1	2	19	16	22	18	26		104
牛久消防署				2	10	10	11	9	19		61
	東部出張所				2	5	4	4	3		18
	小 計			2	12	15	15	13	22		79
いなほ消防署				2	8	8	9	7	19		53
	桜東分署			1	3	7	5	4	5		25
	小 計			3	11	15	14	11	24		78
阿見消防署			1	1	8	9	9	7	19		54
利根消防署				2	6	5	4	4	6		27
合 計		1	6	12	79	75	69	54	97	1	394

★ 消防次長を兼務

※ 再任用職員5名、派遣等職員6名を除く。

消防職員階級別勤続年数

令和3年4月1日現在

階級 勤続年数	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
1年未満								23		23
1年以上								22		22
2 "								22		22
3 "							2	14		16
4 "							10	12		22
5 "							11	1		12
6 "						4	10	3		17
7 "						8	7			15
8 "						9	6			15
9 "						7	3			10
10 "						4	1			5
11 "					3	4	1			8
12 "					5	6				11
13 "					5	7				12
14 "					2	2				4
15 "										
16 "				2	4					6
17 "					3	1				4
18 "										
19 "				1		1				2
20 "				3	3	2				8
21 "				1	3					4
22 "				2	7	1				10
23 "				1	6	6				13
24 "				5	9	2	1			17
25 "				14	3				1	18
26 "				4	6	2				12
27 "				7	7	1				15
28 "				1						1
29 "			1	7	4		2			14
30 "			1	9	5	2				17
31 "			1							1
32 "										
33 "										
34 "		3	7	17						27
35 "										
36 "										
37 "				2						2
38 "										
39 "	1	1	1	1						4
40 "		2	1	2						5
41 "										
計	1	6	12	79	75	69	54	97	1	394
平均勤続年数	39.0	36.8	33.9	28.3	21.6	13.2	7.2	1.8	25.0	15.3

※ 再任用職員5名、派遣等職員6名を除く。

消 防 職 員 階 級 別 年 齢

令和3年4月1日現在

階級 年齢	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
	18 歳								5	
19 歳								3		3
20 歳								5		5
21 歳								11		11
22 歳								24		24
23 歳							5	21		26
24 歳							9	13		22
25 歳						2	7	11		20
26 歳						1	7			8
27 歳						3	5	1		9
28 歳						4	3	2		9
29 歳						5	2			7
30 歳						8	5	1		14
31 歳					1	5	5			11
32 歳						6	1			7
33 歳					1	5	1			7
34 歳					4	3				7
35 歳					4					4
36 歳					2	3	1			6
37 歳					2	5				7
38 歳					2	1				3
39 歳					4					4
40 歳				2	5	1				8
41 歳				1	2	3				6
42 歳				1	6	2	1			10
43 歳				3	7	4				14
44 歳				5	9	3				17
45 歳				11	6	2				19
46 歳				4	2	1			1	8
47 歳			1	10	7					18
48 歳				2	5	1	2			10
49 歳				4	3					7
50 歳				7	2	1				10
51 歳			1	2	1					4
52 歳			3	11						14
53 歳				6						6
54 歳			2	1						3
55 歳			1	3						4
56 歳		2	1	1						4
57 歳		1	2							3
58 歳	1	2	1	2						6
59 歳		1		3						4
計	1	6	12	79	75	69	54	97	1	394
平均年齢	58.0	57.3	53.8	48.9	42.4	34.6	27.9	22.6	46.0	36.1

※ 再任用職員5名、派遣等職員6名を除く。

職員研修・研修実施状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日

機 関	区 分	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	司令長以上	合 計
消防大学校	危険物科			1				1
	幹部科					1		1
	救助科			1				1
	上級幹部科						1	1
	NBCコース				1			1
	高度救助コース			1				1
茨城県立消防学校	初任科	23						23
	警防科				2			2
	危険物科			2				2
	火災調査科				2			2
	救急科	4						4
	救助科			3				3
	水難救助課程		1	1				2
	気管挿管再講習	3	2	1				6
	基本特定行為再講習		4	8	3			15
救急救命研 修 所	救急救命士研修		2					2
	指導救命士研修					1		1
その他機関	特定産業廃棄物管理責任者講習					3		3

組 合 予 算

1 令和3年度稲敷地方広域市町村圏事務組合一般会計予算額

歳 入 (千円)			構成比 (%)	歳 出 (千円)			構成比 (%)
分賦金及び負担金	3,753,129	91.45		議 会 費	3,490	0.08	
使用料及び手数料	8,084	0.20		総 務 費	69,621	1.70	
国庫支出金	83,426	2.03		消 防 費	3,795,305	92.48	
県支出金	12,300	0.30		公 債 費	234,684	5.72	
財産収入	8	0.00		予 備 費	900	0.02	
寄付金	1	0.00					
繰入金	20,000	0.49					
繰越金	10,000	0.24					
諸収入	1,952	0.05					
組合債	215,100	5.24					
合 計	4,104,000	100		合 計	4,104,000	100	

2 人口・世帯当りの消防費

区 分	消 防 予 算 (千円)	一 人 当 り の 消 防 費 (円)	一 世 帯 当 り の 消 防 費 (円)	備 考	
				人 口	世 帯
平成 29 年度	3,612,226	12,391	31,850	291,500	113,412
平成 30 年度	3,465,449	11,957	30,262	289,819	114,513
令和 元 年度	3,512,173	12,187	30,393	288,185	115,557
令和 2 年度	4,192,771	14,647	35,965	286,249	116,577
令和 3 年度	3,795,305	13,335	32,182	284,612	117,932

相 互 応 援 協 定 状 況

締 結 先		締 結 年 月 日
茨 城 県	取 手 市 消 防 本 部	昭和 57 年 7 月 6 日
	つ く ば 市 消 防 本 部	昭和 58 年 9 月 26 日
	茨 城 県 広 域	平成 元 年 4 月 1 日
	茨城県高速自動車道等関係消防本部	平成 19 年 3 月 10 日
	土 浦 市 消 防 本 部	平成 27 年 9 月 1 日
	鹿行広域事務組合消防本部	平成 30 年 3 月 5 日
	常総地方広域市町村圏事務組合消防本部	平成 30 年 3 月 8 日
千 葉 県	我 孫 子 市 消 防 本 部	昭和 57 年 1 月 1 日
	栄 町 消 防 本 部	平成 18 年 3 月 6 日
	香取広域市町村圏事務組合消防本部	平成 18 年 8 月 29 日
	成 田 市 消 防 本 部	平成 21 年 10 月 30 日
	千葉県首都圏中央連絡自動車道関係消防本部	平成 27 年 4 月 12 日
	印西地区消防組合消防本部	平成 31 年 2 月 27 日

予 防

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT

機動査察隊の紹介

令和2年4月1日、機動査察隊が発隊されました。機動査察隊は、予防技術者、及び消防学校予防査察科を履修した者から6名を任命しました。火災による人命危険等の被害拡大が予測される建物の安全性を確保する為、防火管理体制の徹底・強化、消防用設備等の設置及び維持管理を重点的に指導する査察に特化した部隊で、効果的かつ効率的な査察の実施を目的としています。今後、機動査察隊は、査察を進めていくことで、圏域住民の安心・安全の確保に努めていきます。



(移動タンク貯蔵所路上査察の様子)

予防広報活動の紹介

予防課では、住民の生命や財産を火災や自然災害から守る為、店舗や病院、事業所への防火査察、避難訓練指導などの業務のほか、広報活動を通して、火災による死傷者の低減、住宅火災の減少に努めています。

民間防火組織の活動紹介

当消防本部管内には、幼年消防クラブ18団体、少年消防クラブ3団体、女性防火・防災クラブ2団体が組織されています。幼年・少年消防クラブは火災予防運動期間中に消防職員と街頭広報活動を行い地域に貢献するとともに、このような活動を通して幼少期からの防火思想の育成に取り組んでいます。また、女性防火・防災クラブは、住宅用火災警報器の設置促進活動や応急手当技術の習得に積極的に取り組んでいます。



(幼年消防クラブ防火教育の様子)

市町村別危険物施設状況

令和3年3月31日現在

施設別 市町村別	製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	合 計
龍ヶ崎市	6	37	25	1	31		24	4	32	23	183
牛久市	2	34	12		16		17	3	25	17	126
稲敷市	3	40	38	3	39	4	20	13	44	27	231
阿見町	7	51	56		25		16	76	28	35	294
利根町		1			3		5		5	4	18
河内町		4	4		4		3	1	9	8	33
美浦村	1	11	5	2	5		5		12	8	49
合計	19	178	140	6	123	4	90	97	155	122	934

危険物製造所等許可状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日

施設別 区分	製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	合 計
設置許可	1	6			3		1	14		8	33
変更許可	10	4	8		5		10		39	28	104
完成検査	10	10	6		4		11	13	38	26	118
合計	21	20	14		12		22	27	77	62	255

危険物規制事務等手数料

令和2年4月1日～令和3年3月31日

設置許可 手数料	変更許可 手数料	完成検査 手数料	タンク水圧 (水張) 手数料	仮使用手数料	仮貯蔵手数料	仮取扱手数料	合計
1,054	2,333	1,666.9	29	361.8		10.8	5,455.50

(単位：千円)

市町村別防火対象物現況

令和3年3月31日現在

防火対象物（令別表第一）		市町村別	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計	
(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	2		3	2			1	8	
	ロ	公会堂又は集会場	32	47	37	43	9	9	17	194	
(2)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの									
	ロ	遊技場又はダンスホール	7	4	9	2		1		23	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
	ニ	カラオケボックス等	3	3		1			1	8	
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの	2			1				3	
	ロ	飲食店	56	49	31	23	1	2		162	
(4)		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	106	115	55	65	11	4	9	365	
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	10	7	14	2	1		2	36	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	646	566	40	340	13	6	82	1,693	
(6)	イ	(1)	内科、整形外科等の特定診療科名を有し、療養病床又は一般病床を有する病院（消火活動を適切に実施できる体制を有するものを除く。）	1	4	1			1	7	
		(2)	内科、整形外科等の特定診療科名を有し、4人以上の患者を入院させることができる診療所			1	1			2	
		(3)	(1)を除く病院、(2)を除く患者を入院させることができる診療所又は入所施設を有する助産所	9	1	9	10				29
		(4)	入院施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所	23	33	9	23	7		4	99
	ロ	(1)	老人短期入所施設、養護老人ホーム等（避難が困難な要介護者を主として入所させるもの。）	33	30	10	13	6	5	7	104
		(2)	救護施設								
		(3)	乳児院								
		(4)	障害者入所施設								
		(5)	障害者支援施設等（避難が困難な障害者等を主として入所させるもの。）	2	7			3	1	4	17
	ハ	(1)	老人デイサービス、軽費老人ホーム、老人福祉センター等（ロ(1)を除く。）	4	8	14	10	2		3	41
		(2)	更生施設								
		(3)	助産所、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等	24	23	10	13	3	3	2	78
		(4)	児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等	3	1						4
		(5)	身体障害者福祉センター、地域活動支援センター、障害者支援施設（ロ(5)を除く。）等	9	13	5	7		2	5	41
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	4	12	5	7	3		10	41	
	(7)		小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校	78	68	48	61	21	4	10	290
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	2	3	1	2	2		1	11	
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	2	1	1					4	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場									
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客用に限る。）	1	1						2	
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	15	16	7	6	7		1	52	
(12)	イ	工場又は作業場	232	141	353	171	29	68	67	1,061	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ									
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場	21	13	27	12	1	4	17	95	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	3			3				6	
(14)		倉庫	176	113	274	148	22	59	84	876	
(15)		前各項に該当しない事業場	253	264	235	233	28	62	236	1,311	
(16)	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されるもの	111	126	31	41	6	4	8	327	
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	55	84	27	11	2	3	11	193	
(17)		重要文化財、重要有形民族文化財等	3	1	6		3			13	
合計			1,928	1,754	1,263	1,251	180	237	583	7,196	

法 届 出 状 況

届出種別	市町村別								合 計
	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村		
消防用設備等着工届	41	68	27	30	2	4	43	215	
消防用設備等設置届	163	251	101	141	12	38	119	825	
防火管理者選任(解任)届	124	115	52	62	18	6	26	403	
統括防火管理者選任(解任)届							1	1	
防災管理者選任(解任)届	1	2					1	4	
統括防災管理者選任(解任)届									
消 防 計 画 書 届	148	145	75	93	18	10	31	520	
全体の消防計画書届出(統括防火)									
防災管理に係る消防計画書									
全体の消防計画書届出(統括防災)									
自衛消防組織設置届(変更)				5				5	
圧縮アセチレン貯蔵取扱	1	3	3	10	2			19	
無水硫酸貯蔵取扱									
液化石油ガス貯蔵取扱	27	27	2	8				64	
生石灰貯蔵取扱						2		2	
毒物貯蔵取扱									
劇物貯蔵取扱									
消防用設備等点検報告書	482	618	446	279	67	57	110	2,059	
防火対象物点検結果報告書	69	51	32	24	7	3	8	194	
防災管理定期点検結果報告書	1		1	7	1			10	
本 部 受 付	消防用設備等着工届	1	2	2	1		2	8	
	消防用設備等設置届	7	7	3	1			18	
	消防用設備等特例申請書				1			1	
	表示マーク交付(更新)申請書								
	表示制度対象外施設申請書								
	製造所等設置許可申請	3	4	2	22			1	32
	製造所等変更許可申請	20	15	31	16	1	3	12	98
	製造所等仮使用承認申請	12	9	20	10	1	2	6	60
	製造所等完成検査申請	21	12	32	32	2	2	10	111
危険物規則に関する届等	57	65	68	106	25	7	8	336	
合 計	1,178	1,394	897	848	156	134	378	4,985	

条 例 届 出 状 況

市町村別 届出種別		龍	牛	稲	阿	利	河	美	合
		ヶ	久	敷	見	根	内	浦	計
		市	市	市	町	町	町	村	
防火対象物使用開始届		40	50	28	43	1	7	22	191
炉		9	2	1				1	13
厨 房 設 備			2					1	3
温 風 暖 房 機				1					1
ボイラー・給湯湯沸設備		4	7	6	4		3	4	28
乾 燥 設 備			2	2			1		5
サ ウ ナ 設 備			1						1
ヒートポンプ冷暖房			1						1
火花を生ずる設備									
放 電 加 工 機									
変 電 設 備		31	11	12	6	2	3	7	72
発 電 設 備		3	5	4	2	1		1	16
蓄 電 設 備		5	2	3	2	1		2	15
ネ オ ン 管 設 備									
水素ガスを充填する気球									
火災と紛らわしい行為		44	21	54	5	25	10	11	170
煙火打ち上げ・仕掛け		13	4	1		2	27		47
催 物 開 催		2							2
水道の断水・減水									
道 路 工 事		362	123	166	243	24	61	94	1,073
露 店 の 開 設		9	9	1	1	1		3	24
指定洞道等の届出		5							5
少 量 指 定 可 燃 物	少量危険物貯蔵取扱	7	10	12	23	1	2	2	57
	移動タンク貯蔵取扱届								
	可燃性固体類			3					3
	石炭・木炭類								
	可燃性液体類	2							2
	合成樹脂類	3		4	1				8
	綿花・ぼろ・紙くず等						1		1
合 計		539	250	298	330	58	115	148	1,738

中高層建築物

令和3年3月31日現在

防火対象物（令別表第一）		階別														計		
		3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階				
(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	1														1	
	ロ	公会堂又は集会場	4														4	
(2)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの																
	ロ	遊技場又はダンスホール	1														1	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等																
	ニ	カラオケボックス、その他遊興のための個室等																
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの																
	ロ	飲食店	4														4	
(4)		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	6														6	
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	9	6	2					1		1					19	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	250	98	99	25	11	5	2	3	2	3	5	3	4	510	510	
(6)	イ	(1) 内科、整形外科等の特定診療科名を有し、療養病床又は一般病床を有する病院 <small>（消火活動を適切に実施できる体制を有するものを除く。）</small>	1	2	1		2	1									7	
		(2) 内科、整形外科等の特定診療科名を有し、4人以上の患者を入院させることができる診療所																
		(3) (1)を除く病院、(2)を除く患者を入院させることができる診療所又は入所施設を有する助産所	16	2	3		1											22
		(4) 入院施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所	2	1														3
	ロ	(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム等（避難が困難な要介護者を主として入所させるもの。）	11	5	1													17
		(2) 救護施設																
		(3) 乳児院																
		(4) 障害者入所施設																
		(5) 障害者支援施設等（避難が困難な障害者等を主として入所させるもの。）																
	ハ	(1) 老人デイサービス、軽費老人ホーム、老人福祉センター等（ロ(1)を除く。）		1														1
		(2) 更生施設																
		(3) 助産所、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等	1															1
		(4) 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等																
		(5) 身体障害者福祉センター、地域活動支援センター、障害者支援施設（ロ(5)を除く。）等																
	ニ	幼稚園、盲学校、聾学校又は養護学校	2														2	
	(7)		小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校	86	25	4	2	4	1									122
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの																
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場																
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場																
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客用に限る。）																
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	2		1												3	
(12)	イ	工場又は作業場	44	14	6						1						65	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ																
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場	2	1													3	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫																
(14)		倉庫	6	1	3											10		
(15)		前各項に該当しない事業場	65	19	9	3		2								98		
(16)	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されるもの	76	10	7	9	1	2			1		1			107		
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	59	15	11	2	2				2					91		
(17)		重要文化財、重要有形民族文化財等																
合 計			648	200	147	41	21	11	3	7	3	3	6	3	4	1,097		

消防同意事務状況

防火対象物（令別表第一）		市町村別	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計	
(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場									
	ロ	公会堂又は集会場		2						2	
(2)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの									
	ロ	遊技場又はダンスホール									
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
	ニ	カラオケボックス等									
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの									
	ロ	飲食店		1		1				2	
(4)		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	1	2	1	2			1	7	
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの				1				1	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	6	2	2	4				14	
(6)	イ	(1)	内科、整形外科等の特定診療科を有し、療養病床又は一般病床を有する病院（消火活動を適切に実施できる体制を有するものを除く。）						1	1	
		(2)	内科、整形外科等の特定診療科を有し、4人以上の患者を入院させることができる診療所								
		(3)	(1)を除く病院、(2)を除く患者を入院させることができる診療所又は入所施設を有する助産所								
			入院施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所		1						1
	ロ	(1)	老人短期入所施設、養護老人ホーム等（避難が困難な要介護者を主として入所させるもの。）	2	1	2				1	6
		(2)	救護施設								
		(3)	乳児院								
		(4)	障害者入所施設								
		(5)	障害者支援施設等（避難が困難な障害者等を主として入所させるもの。）	1							1
	ハ	(1)	老人デイサービス、軽費老人ホーム、老人福祉センター等（ロ(1)を除く。）			1					1
		(2)	更生施設								
		(3)	助産所、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等		1		2				3
		(4)	児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等								
		(5)	身体障害者福祉センター、地域活動支援センター、障害者支援施設（ロ(5)を除く。）等	1			1				2
ニ	幼稚園又は特別支援学校										
(7)		小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校	1					1		2	
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの									
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場									
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場									
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客用に限る。）	1							1	
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの			2					2	
(12)	イ	工場又は作業場	4	2	8	7		1		22	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ									
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場	2	1	1	1		1		6	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫									
(14)		倉庫	9	3	13	9		3	4	41	
(15)		前各項に該当しない事業場	5	7	9	7			4	32	
(16)	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されるもの	2	1	2					5	
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物		2		1				3	
(17)		重要文化財、重要有形民族文化財等									
合 計			35	26	41	36	0	5	12	155	

民間防火組織一覽

1 幼年消防クラブ

令和3年4月1日現在

市町村名	クラブ名	結成年月日	構成人員		
			男	女	計
龍ヶ崎市	龍ヶ崎文化幼稚園幼年消防隊	昭和59年11月27日	14	9	23
〃	龍ヶ崎つばめ保育園幼年消防隊(休園中)	平成15年6月2日	—	—	—
〃	ながと夢認定こども園幼年消防クラブ	平成23年9月1日	18	22	40
〃	しらはね認定こども園幼年消防クラブ	平成23年9月1日	11	14	25
牛久市	うしく文化認定こども園幼年消防隊	昭和59年7月1日	15	24	39
〃	牛久幼稚園幼年消防クラブ	昭和61年9月13日	33	38	71
〃	ひたち野牛久幼稚園幼年消防クラブ	平成15年5月26日	25	21	46
阿見町	阿見認定こども園幼年消防クラブ	昭和61年8月1日	18	7	25
〃	荒川沖幼稚園幼年消防クラブ	昭和61年9月2日	10	23	33
〃	中郷保育所幼年消防クラブ	昭和61年9月2日	13	11	24
〃	二区保育所幼年消防クラブ	昭和61年9月1日	13	7	20
〃	南平台保育所幼年消防クラブ	平成15年4月1日	7	8	15
〃	阿見みどり幼稚園幼年消防クラブ	昭和63年4月1日	43	34	77
〃	ふたば幼稚園幼年消防クラブ	昭和63年4月1日	25	32	57
〃	あゆみ保育園幼年消防クラブ	平成13年9月4日	16	10	26
〃	阿見ひかり保育園幼年消防クラブ	平成22年4月1日	15	14	29
〃	さくら保育園幼年消防クラブ	平成25年11月1日	17	11	28
利根町	利根大和幼稚園幼年消防クラブ	昭和59年12月1日	2	8	10
合 計			295	293	588

2 少年消防クラブ

令和3年4月1日現在

市町村名	クラブ名	結成年月日	構成人員		
			男	女	計
龍ヶ崎市	龍ヶ崎市立城南中学校少年消防クラブ	昭和36年4月1日	6	6	12
〃	龍ヶ崎市立愛宕中学校少年消防隊	昭和36年8月26日	6	6	12
〃	龍ヶ崎市立城西中学校少年消防クラブ	平成7年6月1日	10	10	20
合 計			22	22	44

3 女性防火・防災クラブ

令和3年4月1日現在

市町村名	クラブ名	結成年月日	構成人員
龍ヶ崎市	龍ヶ崎市婦人防火クラブ連絡協議会 根町・田町・横町地区婦人防火クラブ 新町・米町地区婦人防火クラブ 下町・砂町地区婦人防火クラブ 上町・高砂・直鮎地区婦人防火クラブ 八原地区婦人防火クラブ 馴染地区婦人防火クラブ 馴馬・川原代地区婦人防火クラブ 北文間地区婦人防火クラブ	平成元年9月27日	48
牛久市	牛久市松ヶ丘婦人消防隊	平成7年7月1日	4
合 計			52

警 防

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT



● 航空機事故対応訓練 救出・避難

消防機動力

消防活動に欠かせない消防車両などの消防機械は、水槽付消防ポンプ自動車や救急車のほか、化学消防ポンプ自動車、梯子付消防ポンプ自動車、救助工作車、水槽車などの特殊消防自動車、その他の車両、トライアルバイク、消防舟艇を管内に配置しています。

<p>化学消防ポンプ自動車 3台</p>  <p>化学消火薬剤を混合するため、1,500L の水槽と 500L の薬液槽があり、泡放射が可能である。放水銃、耐熱服等、様々な資器材が装備されています。放水銃の搭載により大量放水ができるようになっています。</p>	<p>梯子付消防ポンプ自動車 3台</p>  <p>中高層建物など高所での消火活動や、人命救助に使用されます。梯子は長さ 40m、起立角度は 75 度から -10 度まで可動し、高所だけでなく、水難事故等で停車位置よりも低い位置に要救助者がいる場合にも有効です。</p>	<p>救助工作車 3台</p>  <p>火災、交通事故、水難事故等の様々な現場において、人命救助活動に使用されます。特に、交通事故などで車両に閉じ込められた人を救助することが多く、クレーン、ウィンチ、油圧救助器具等を装備しています。</p>
<p>指揮車 7台</p>  <p>災害現場で指揮を執る「指揮隊」が搭乗し運用します。出場と同時に、現場の詳細、出場隊の状況など多くの情報を取り入れ、的確な指揮命令を下すための資器材、通信機器等を装備しています。</p>	<p>支援車 1台</p>  <p>後方支援用としての多機能を有し、大規模災害・広域応援などの多数傷病者が発生した救急現場や長時間活動が必要となる火災現場、過酷な救助活動が強いられる現場等に出場する車両です。</p>	<p>資機材搬送車 3台</p>  <p>大規模災害、特殊災害、水難事故等の災害種別に応じて、必要な資機材を現場へ迅速に搬送することができます。写真の車両には、最大荷重 1,000kg の昇降装置が装備されており、少人数で荷物の積み下ろしができます。</p>

<p>水槽付消防ポンプ自動車 13台</p>  <p>火災現場において主力となり、2,000ℓの水を積載し、消火栓や防火水槽を利用することなく、消火活動を行うことができます。<u>CAFS※</u>を使用することで、少ない水での消火活動が可能となります。(一部 CAFS 未装備車有)</p>	<p>消防ポンプ自動車 9台</p>  <p>主に水槽付消防ポンプ自動車に水を送る中継車として使用されます。小型のため、狭隘地では火災現場へ最接近し、<u>CAFS※</u>と600ℓの水槽の水を使用し、直ちに消火することができます。(一部 CAFS、水槽未装備車有)</p>	<p>高規格救急車 17台</p>  <p>救急救命士や救急隊員が、傷病者に対し救急活動を行うための車内空間と、救急救命処置に必要な救急資器材、固定装置、防振架台等を装備し、救急処置拡大に対応できる構造になっています。</p>
<p>トライアルバイク 20台</p>  <p>オフロードタイプの二輪車で、地震などの大規模災害時には、道路における通行障害や交通渋滞を避けることができ、迅速な被害調査、状況把握等を行うことができます。</p>	<p>救助ボート 10艇</p>  <p>河川に浮遊した瓦礫等や浅瀬などの環境下でも硬質ウレタン注入仕様の為、穴が空いても空気漏れせず、断裂によるパンクがなく、沈まない確実な活動が可能なボートです。</p>	<p>水上バイク 2艇</p>  <p>河川・湖沼にて発生した水難事故等において、迅速な救助及び検索活動を行います。</p>

※ CAFSとは、水に少量の消火薬剤を加え、そこへ圧縮空気を送り込むことにより発泡させる装置で、水の表面積を広げることで効率良く消火することができます。

- 消防車両の更新基準 特殊車（化学車、梯子車、救助工作車）20年
消防ポンプ車 15年
救急車 8年

この基準を基に走行距離、出場件数、性能維持、修繕履歴等を総合的に検討し、短縮又は延長を判断し更新しております。

消 防 車 両 等 の 配 置 状 況

令和3年4月1日現在

所属	車 種 別	登 録 番 号	車 名 等	型 式	排気量	配置年月日
消 防 本 部	指 揮 車	土 830 さ 1801	ト ヨ タ	CBF-TRH226K改	2,690	H30. 3. 2
	指 揮 車	土 800 さ 1902	ニ ッ サ ン	DBA-NT32	1,990	R 1. 9. 17
	支 援 車	土 830 す 1722	日 野	TKG-GD7JKAG	6,400	H29. 11. 1
	連 絡 車 (総務)	土 502 そ 1456	ト ヨ タ	DAA-ZWR80G	1,790	H28. 7. 1
	連 絡 車 (総務)	土 502 ち 3161	ト ヨ タ	DAA-NKE165G	1,490	H30. 8. 1
	連 絡 車 (予防)	土 300 ひ 6447	ニ ッ サ ン	UA-RC24	2,480	H15. 9. 30
	連 絡 車 (予防)	土 331 も 2013	ト ヨ タ	DAA-ZVW41W	1,790	H25. 9. 20
	連 絡 車 (予防)	土 502 た 5552	ト ヨ タ	DAA-NKE165G	1,490	H29. 11. 1
	連 絡 車 (救急)	土 480 け 5264	ダ イ ハ ツ	EBD-S321V	650	H28. 10. 23
	連 絡 車 (警防)	土 400 て 8618	ニ ッ サ ン	BPF-VY12	1,490	H30. 8. 1
	連 絡 車 (警防)	土 501 ふ 9485	ト ヨ タ	DBA-ZRR70G	1,980	H19. 9. 14
龍 ヶ 崎 署	化 学 車	土 830 す 1810	日 野	2KC-GX2ABA	5,120	H30. 10. 15
	救 助 工 作 車	土 830 さ 2010	日 野	BDG-GX7JGWA改	6,400	H22. 2. 22
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 車	土 830 さ 1631	日 野	SDG-GD7JGAA改	6,400	H28. 9. 8
	消 防 ポ ン プ 車	土 830 す 50	日 野	SKG-XZU685M	4,000	H24. 1. 30
	消 防 ポ ン プ 車	土 800 さ 1751	日 野	TKG-XZU685M	4,000	H29. 12. 13
	高 規 格 救 急 車	土 800 さ 1760	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H29. 10. 4
	高 規 格 救 急 車	土 830 さ 1665	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H28. 11. 15
	指 揮 車	土 830 さ 1680	ト ヨ タ	CBF-TRH200K	1,990	H28. 1. 20
	機 動 調 査 車	土 800 さ 4434	ニ ッ サ ン	KG-VWMGE24	3,150	H12. 9. 21
	査 察 車	土 480 う 155	ス バ ル	LE-TV1	650	H18. 7. 11
	資 機 材 搬 送 車	土 830 せ 1220	日 野	TKG-XZU720M	4,000	H24. 10. 29
	資 機 材 搬 送 車	土 430 ち 119	ト ヨ タ	ABF-TRY230	1,990	H22. 2. 22
	マ イ ク ロ バ ス	土 200 さ 1102	ト ヨ タ	BDG-XZB51	4,000	H20. 7. 25
	非 常 用 救 急 車	土 800 す 6193	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H19. 2. 15
新 河 分 署	化 学 車	土 830 さ 2012	日 野	LKG-FH1ALAA改	8,860	H24. 2. 15
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 車	土 830 さ 1537	日 野	SDG-GD7JGAA改	6,400	H27. 9. 11
	消 防 ポ ン プ 車	土 830 さ 1457	日 野	TKG-XZU685M	4,000	H26. 2. 7
	高 規 格 救 急 車	土 830 さ 2066	ト ヨ タ	3BF-TRH226S	2,690	R 2. 7. 29
	広 報 車	土 800 す 6647	ニ ッ サ ン	DBA-Y12	1,490	H20. 1. 9
	資 機 材 搬 送 車	土 400 て 5582	ト ヨ タ	ABF-TRY230	1,990	H28. 9. 29
	非 常 用 救 急 車	土 830 つ 66	ニ ッ サ ン	CBF-FPWGE50改	3,490	H22. 2. 15
	ボ ー ト ト レ ー ラ ー	土 800 る 1054	シ ー マ リ ン ト レ ー ラ	—	—	H22. 8. 12
龍 西 所	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 車	土 800 は 969	ミ ツ ビ シ	PDG-FL63FX改	7,540	H20. 1. 22
	高 規 格 救 急 車	土 830 て 64	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H23. 1. 21
	広 報 車	土 800 さ 6655	ニ ッ サ ン	TC-VW11	1,760	H13. 6. 21
牛 久 署	梯 子 車	土 88 さ 1730	日 野	U-PR2FNAF	17,230	H 6. 11. 22
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 車	土 830 さ 2032	日 野	2KG-GX2ABA	5,120	R 2. 10. 14
	消 防 ポ ン プ 車	土 800 は 1018	日 野	BDG-GD7JGWA改	6,400	H21. 2. 6
	消 防 ポ ン プ 車	土 830 さ 1453	日 野	TKG-XZU685M	4,000	H26. 12. 5
	高 規 格 救 急 車	土 830 つ 1971	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	R 1. 9. 2
	高 規 格 救 急 車	土 830 さ 1372	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H25. 11. 19
	指 揮 車	土 830 さ 1981	ト ヨ タ	CBF-TRH200K	1,990	H31. 2. 14
	査 察 車	土 501 の 1982	マ ツ ダ	DBA-DY3W	1,340	H18. 5. 19
	ボ ー ト ト レ ー ラ ー	土 800 る 1083	シ ー マ リ ン ト レ ー ラ	—	—	H23. 5. 23

消 防 車 両 等 の 配 置 状 況

令和3年4月1日現在

所属	車種別	登録番号	車名等	型式	排気量	配置年月日
牛東所	水槽付消防ポンプ車	土 800 は 919	ミツビシ	PA-FL63FX改	7,540	H19. 2. 21
	高規格救急車	土 830 さ 1867	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H30. 10. 23
	広報車	土 830 さ 1487	トヨタ	CBF-TRH199V	1,989	H26. 12. 11
	非常用消防車	土 800 は 70	ミツビシ	KK-FK61HGX	8,200	H12. 1. 17
いなほ署	梯子車	土 88 さ 2156	日野	KC-FF1JKBA改	7,960	H 8. 11. 5
	救助工作車	土 830 セ 2015	日野	2KG-GX2ABA	5,120	R 2. 3. 19
	水槽付消防ポンプ車	土 830 ら 119	日野	BDG-GX7JGWA改	6,400	H21. 2. 6
	消防ポンプ車	土 830 す 54	日野	BDG-XZU378M	4,000	H23. 1. 7
	高規格救急車	土 830 さ 1262	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H24. 12. 6
	高規格救急車	土 830 さ 1569	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H27. 9. 28
	指揮車	土 830 さ 1482	トヨタ	CBF-TRH200K	1,990	H26. 1. 9
	広報車	土 800 す 857	ニッサン	UA-WFY11	1,490	H15. 8. 29
	資機材搬送車	土 400 て 8804	トヨタ	ABF-TRY230	1,990	H30. 9. 20
	マイクロバス	土 22 す 3673	トヨタ	U-HDB51	4,160	H 7. 6. 30
	ボートトレーラー	土 800 る 487	トールライト	—	—	H15. 10. 29
	ボートトレーラー	土 800 る 1092	シーマリントレーラ	—	—	H23. 7. 4
	ボートトレーラー	土 800 る 1053	シーマリントレーラ	—	—	H22. 8. 2
桜東分署	水槽付消防ポンプ車	土 830 さ 1441	日野	SDG-GX7JGAA改	6,400	H26. 1. 10
	消防ポンプ車	土 830 そ 56	日野	BDG-XZU378M	4,000	H23. 1. 7
	高規格救急車	土 830 さ 2070	トヨタ	3BF-TRH226S	2,690	R 2. 7. 29
	広報車	土 800 さ 1890	トヨタ	CBF-TRH200V	1,990	H30. 1. 18
	資機材搬送車	土 800 す 6416	ミツビシ	PDG-FE82D	4,890	H19. 7. 6
	非常用救急車	土 830 た 71	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H22. 3. 25
阿見署	梯子車	土 88 さ 2177	日野	KC-PR4FPDF	20,780	H 9. 1. 8
	化学車	土 830 さ 1518	日野	SDG-GX7JGAA改	6,400	H27. 3. 17
	救助工作車	土 830 た 1717	日野	SDG-GX7JGAA改	6,400	H29. 3. 9
	水槽車	土 830 た 753	三菱	FU413JD改	14,880	S61. 9. 29
	資機材搬送車	土 830 さ 1819	日野	TPG-XZU722M	4,000	H30. 2. 28
	水槽付消防ポンプ車	土 800 は 1024	日野	BDG-FR1APYA	8,860	H21. 3. 25
	消防ポンプ車	土 830 さ 1858	日野	TKG-XZU685M	4,000	H30. 9. 3
	高規格救急車	土 800 す 9390	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H26. 10. 16
	高規格救急車	土 800 す 8344	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H24. 3. 15
	指揮車	土 800 す 8993	トヨタ	DBA-ZRR70G	1,980	H25. 9. 26
	広報車	土 880 あ 490	ニッサン	EBD-U71V	650	H25. 3. 28
	査察車	土 300 て 9567	トヨタ	GF-RZN185W	2,690	H13. 7. 24
	非常用消防車	土 88 さ 2322	日野	KC-GD1JGBA改	7,960	H10. 1. 5
	非常用救急車	土 800 す 6255	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H19. 3. 14
	ボートトレーラー	土 800 る 1516	組立	—	—	H30. 6. 26
	ボートトレーラー	土 800 る 1578	組立	—	—	R 1. 7. 16
利根署	水槽付消防ポンプ車	土 830 す 1334	日野	SDG-GD7JGAA改	6,400	H25. 1. 8
	消防ポンプ車	土 830 さ 1655	日野	TKG-XZU685M	4,000	H28. 9. 20
	高規格救急車	土 830 さ 1463	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	H26. 12. 4
	指揮車	土 800 す 864	ニッサン	UA-TC24	1,990	H15. 9. 1
	広報車	土 800 さ 292	ニッサン	GF-A33	1,990	H11. 6. 11
	ボートトレーラー	土 800 る 1216	シーマリントレーラ	—	—	H25. 8. 20

主 な 消 防 器 具 等

令和3年4月1現在

	器 具 名	本 部	消防署	分署	出張所	合 計
救 助 器 具	救 助 ボ ー ト		9	3		12
	救 助 用 水 上 バ イ ク		2			2
	検 索 用 探 知 機		6	2		8
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー		20	4	2	26
	チ ェ ー ン ソ ー		25	4	2	31
	エ ア ー ソ ー		4			4
	空 気 切 断 機		2			2
	油 圧 ス プ レ ッ タ ー		5	1		6
	油 圧 カ ッ タ ー		5	1		6
	マ ッ ト 型 エ ア ー ジ ャ ッ キ		4	1		5
	送 排 風 機	1	9			10
	削 岩 機		7			7
	ガ ス 溶 断 機		2			2
	ハ ン マ ー ド リ ル		5			5
	救 命 索 発 射 銃		9			9
	地 中 音 響 探 知 機		2			2
	熱 画 像 直 視 装 置		9	2		11
	夜 間 暗 視 装 置		2			2
	地 震 警 報 器		1			1
	画 像 探 索 機 I 型		1			1
画 像 探 索 機 II 型		3			3	
簡 易 画 像 探 索 機		2			2	
潜 水 具 一 式		12			12	
可 搬 式 ウ ィ ン チ		11	2	2	15	
保 護 器 具	耐 熱 防 護 服		10	4		14
	耐 電 用 防 護 服		16	5	4	25
	毒 劇 物 防 護 服		20			20
	放 射 線 防 護 服		7			7
	除 染 シ ャ ワ ー		2			2
	空 気 呼 吸 器		118	28	18	164
測 定 器 具	酸 素 呼 吸 器		10			10
	可 燃 性 ガ ス 測 定 器		10	2	2	14
	有 毒 ガ ス 測 定 器		6			6
	放 射 線 測 定 器		19	2	2	23
	ポ ケ ッ ト 線 量 計		40	10	10	60
救 急 器 具	化 学 剤 検 知 器		1			1
	生 物 剤 検 知 器		1			1
	血 糖 測 定 器		11	3	2	16
	除 細 動 器	1	23	5	4	33
	自 動 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器		4	3		7
そ の 他	観 察 用 モ ニ タ ー		12	3	2	17
	人 工 呼 吸 器		11	3	2	16
	ミ ス ト フ ェ ン	1				1
	ド ロ ー ン	3				3
	呼 吸 器 用 高 圧 空 気 圧 縮 機		3			3
	非 常 用 ろ 過 器		5			5

消防隊の主な訓練及び講習会等

火災、救助等の多種多様な災害に対応するためには、車両や資機材等の充実を図ることが必要ですが、災害による被害を最小限に食い止めるためには、それらを有効に活用するための訓練が重要です。年間を通じて各種訓練等を行い災害対応力の向上に努めています。

航空機事故対応訓練

この訓練は、航空機事故発生時に関係機関相互の連携を強化し、乗客の救助及び救護・救急搬送や消火活動を迅速かつ確実に実施するとともに、航空機事故による地上・水上の被害を最小限にとどめ、さらに地域住民への確実な情報伝達及び連絡体制の更なる整備を図ることを目的に実施されました。



警防技術訓練

この訓練は、当管内の消防署において、消防隊による放水活動、ホース延長要領、ポンプ運用等の基本的消防活動の確実性、迅速性を高めることを目的に建物火災を想定した訓練を実施しています。



高度・特別救助隊訓練

救助隊は、専門的な知識・技術を有した隊員と救助用資機材等の装備・救助工作車で編成し、より高度な人命救助をはじめ、大規模災害や特殊な災害に即座に対応できるよう常日頃から訓練を行っています。



水難救助訓練

この訓練は、河川や湖沼において水難事故現場を想定し、船上からの搜索や水難救助隊が潜水器材を着用し、水中を搜索する訓練を行っています。



水防訓練

この訓練は、台風時期などに河川や湖沼の水位上昇に伴う水害の被害を最小限に抑えるため、積土のう工法、繋ぎ縫い工法、月の輪工法、釜段工法などの各水防工法を実施し、水防技術の向上と水防機関相互の協力体制の確立を図る訓練です。



配布しております冊子に誤りがございました。ホームページ上に掲載の数値が正しいものになります。

総 出 場 状 況

種 別		件 数	車 両 数	延 人 員
火 災	建 物	65	762	1,704
	林 野	2	10	23
	車 両	21	198	448
	航 空 機	0	0	0
	船 舶	0	0	0
	そ の 他	37	379	859
	火 災 合 計	125	1,349	3,034
救 助		170	1,091	3,569
救 急 支 援		1,383	1,484	5,361
風 水 害 等		0	0	0
演 習 訓 練		200	259	882
広 報 活 動 ・ 訓 練 指 導		73	86	266
警 防 調 査		694	708	2,408
火 災 調 査		94	148	455
特 別 警 戒		24	25	101
捜 索		0	0	0
予 防 査 察		93	100	329
そ の 他	誤 報 ・ 誤 認 等	211	414	1,402
	い た ず ら	0	0	0
	自 火 報 調 査	20	38	131
	怪 煙 偵 察	5	5	19
	そ の 他	22	38	131
	非 火 災 合 計	258	495	1,692
危 険 排 除		55	56	218
各 種 検 査		253	289	771
各 種 調 査		136	143	440
蜂 の 巣 駆 除		2	2	8
危 険 物 流 出 事 故		2	2	8
圏 域 外 応 援 出 場		1	1	4
そ の 他		11	15	50
そ の 他 の 合 計		527	584	1,576
合 計		3,383	5,834	17,981

※救急出動状況については、救急関係に記載しています。

所属別火災出動状況

管内別	種別 區別 両別	建物火災		林野火災		車両火災		その他の火災		計	
		車両	人員	車両	人員	車両	人員	車両	人員	車両	人員
		台	人	台	人	台	人	台	人	台	人
本部	指揮車	52	137	1	3	18	51	29	74	100	265
	その他の車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
龍ヶ崎署	化学車	1	2	0	0	0	0	0	0	1	2
	救助工作車	24	8	0	0	0	0	1	3	25	11
	水槽付消防ポンプ車	16	73	1	5	7	30	6	27	30	135
	消防ポンプ車	19	77	0	0	12	48	4	16	35	141
	指揮車	3	12	1	4	2	7	2	7	8	30
	救急車	13	46	1	3	9	33	5	17	28	99
	その他の車両	5	14	0	0	3	9	2	7	10	30
新河分署	化学車	1	4	0	0	0	0	0	0	1	4
	水槽付消防ポンプ車	5	20	0	0	0	0	0	0	5	20
	消防ポンプ車	21	73	0	0	2	7	14	46	37	126
	救急車	11	33	0	0	3	9	4	12	18	54
龍西所	広報車	3	9	0	0	0	0	1	3	4	12
	水槽付消防ポンプ車	8	25	0	0	6	18	0	0	14	43
	救急車	12	43	1	4	4	14	7	31	24	92
牛久署	広報車	3	9	0	0	1	3	0	0	4	12
	梯子車	5	5	0	0	0	0	3	3	8	8
	水槽付消防ポンプ車	2	7	0	0	0	0	0	0	2	7
	消防ポンプ車	17	74	2	9	8	34	10	43	37	160
	指揮車	18	62	3	11	7	23	11	38	39	134
牛東所	救急車	6	13	0	0	1	3	0	0	7	16
	水槽付消防ポンプ車	4	12	1	3	2	6	1	3	8	24
	救急車	15	70	0	0	5	22	8	32	28	124
いなほ署	広報車	3	9	0	0	0	0	0	0	3	9
	梯子車	2	3	0	0	0	0	0	0	2	3
	救助工作車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水槽付消防ポンプ車	18	55	0	0	2	6	1	3	21	64
	消防ポンプ車	22	79	0	0	5	17	20	71	47	167
	指揮車	17	53	0	0	2	6	16	46	35	105
	救急車	17	41	0	0	0	0	7	17	24	58
	広報車	13	39	0	0	2	6	2	6	17	51
その他の車両	2	5	0	0	0	0	2	3	4	8	
桜東分署	水槽付消防ポンプ車	2	4	0	0	0	0	1	2	3	6
	消防ポンプ車	12	42	0	0	2	7	4	12	18	61
	救急車	7	21	0	0	1	3	2	6	10	30
	広報車	3	9	0	0	1	3	0	0	4	12
阿見署	水槽車	5	7	0	0	0	0	0	0	5	7
	梯子車	0	0	0	0	0	0	1	3	1	3
	化学車	1	3	0	0	0	0	0	0	1	3
	救助工作車	20	74	0	0	5	18	7	24	32	116
	水槽付消防ポンプ車	12	37	0	0	4	13	6	18	22	68
	消防ポンプ車	6	20	1	3	3	10	3	10	13	43
	指揮車	13	34	0	0	3	9	5	15	21	58
	救急車	6	14	0	0	1	2	2	5	9	21
その他の車両	12	36	0	0	4	12	1	3	17	51	
利根署	水槽付消防ポンプ車	8	27	0	0	5	16	4	14	17	57
	消防ポンプ車	5	17	0	0	3	10	0	0	8	27
	指揮車	2	6	0	0	0	0	1	3	3	9
	救急車	4	8	0	0	0	0	0	0	4	8

救助事故種別出動件数及び活動件数

区分	事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外										
出動件数	46	29	49	16		2	12	1			15	170
活動件数	46	29	18	12			9				10	124

救助事故種別救助人員及び車両搬送人員

区分	事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外										
救助人員	10	3	39	9			9				10	80
搬送車両等の内訳	救急自動車	9	4	24	2			6			8	53
	ヘリコプター											
	消防機関のその他車両等			10								10
	消防機関以外の車両等			1								1
	計	9	4	35	2			6			8	64

救助事故種別出動人員及び活動人員

区分	事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外										
出動人員	専任救助隊員	193	143	167	56		6	35	7		35	642
	兼任救助隊員	61	29	28	1			7	1		3	130
	消防隊員	1,039	626	334	159		12	17	12		39	2,238
	救急隊員	169	95	191	32		6	29	7		30	559
	計	1,462	893	720	248		24	88	27		107	3,569
活動人員	専任救助隊員	74	54	43	28			20			21	240
	兼任救助隊員	15	18	8				3				44
	消防隊員	109	164	82	85			5			11	456
	救急隊員	30	27	57	12			18			12	156
	計	228	263	190	125			46			44	896

救助事故種別発生場所別出動件数

区分		事故種別	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
			建物	建物以外									
屋内	住居		19						12	1		4	36
	その他の屋内		21					2					23
屋外	道路	高速自動車道		1									1
		その他の道路		10	41								51
	水面	内水面			1	16							17
		外水面											
	山岳												
	その他の屋外		6	17	7							11	41
地下													
その他				1									1
計			46	29	49	16		2	12	1		15	170

救助事故種別発生場所別活動件数

区分		事故種別	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
			建物	建物以外									
屋内	住居		19						9			1	29
	その他の屋内		21										21
屋外	道路	高速自動車道		1									1
		その他の道路		10	14								24
	水面	内水面			1	12							13
		外水面											
	山岳												
	その他の屋外		6	17	3							9	35
地下													
その他				1									1
計			46	29	18	12			9			10	124

救助事故種別発生場所別救助人員

区分		事故種別	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
			建物	建物以外									
屋内	住居		11						6				17
	その他の屋内												
屋外	道路	高速自動車道											
		その他の道路			13								13
	水面	内水面			1	5							6
		外水面											
	山岳												
	その他の屋外			1	7							6	14
地下													
その他													
計			11	1	21	5			6			6	50

救助事故種別出動車両台数

区分	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械等 による事故	建物等 による事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	計
	建物	建物 以外									
救助工作車	50	36	47	11		2	10	2		10	168
消防ポンプ車	205	120	39	21		2	5	1		7	400
梯子車	4										4
化学車	30	22	14	2			1	1		3	73
指揮車・広報車	86	46	52	25		2	2	1		2	216
救急車	57	27	63	12		2	9	2		10	182
船舶				12							12
その他	17	2		16				1			36
計	449	253	215	99		8	27	8		32	1,091

救助事故種別活動車両台数

区分	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械等 による事故	建物等 による事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	計
	建物	建物 以外									
救助工作車	17	14	12	5			7			6	61
消防ポンプ車	22	29	11	7			3			2	74
梯子車	1										1
化学車	4	11	5	2						1	23
指揮車・広報車	6	12	7	13							38
救急車	9	9	19	5			5			4	51
船舶				6							6
その他	2	1		8							11
計	61	76	54	46			15			13	265

救助隊員の訓練実施状況

訓練種別	区分	実施延回数	実施延人員	実施延時間
体力練成		692	1,974	657:30
ロープ基本・応用訓練		465	1,799	842:50
検索・救助訓練		39	145	44:10
各種救助器具取扱		426	1,673	610:45
各種救助事象想定訓練		346	1,621	570:35
その他の訓練		732	2,996	1169:55
計		2,700	10,208	3895:45

圏域内市町村別消防水利施設設置状況

令和3年1月1日現在

種別 市町村名	消防水利 現有数	防火水槽			消火栓		その他の 水利 プール 自然水利
		公設	公設耐震 飲料水兼用	私設	公設	私設	
龍ヶ崎市	982	345	3	84	536	14	21
牛久市	1,161	412	3	35	710	1	1
稲敷市	1,549	518	4	77	950	0	8
阿見町	1,378	281	1	147	946	3	13
利根町	419	148	2	0	269	0	4
河内町	245	56	0	4	185	0	0
美浦村	563	114	0	76	329	44	3
合計	6,297	1,874	13	423	3,925	62	50

通信

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT



● 高機能消防指令センター

通信指令の業務

高機能消防指令センターでは、位置情報通知システム、自動出動指定装置、地図検索装置などの通信施設を活用し、119番受付から消防隊・救急隊・救助隊への出場指令、現場活動への支援情報の提供のほか、関係機関への連絡、市民への災害情報提供など一連の業務を迅速かつ確実にを行っています。

指令システム

119番通報の受信から出場まで



119通報

災害の通報は、119番通報、消防署所への駆け付け通報、緊急通報システム、NET119緊急通報システム、FAX119受信システム、Live119映像通報システム、警察などからの通報があります。



通報受付

災害場所を短時間で特定する事が被害の軽減につながることから、位置情報通知システムや地図検索装置を活用しています。

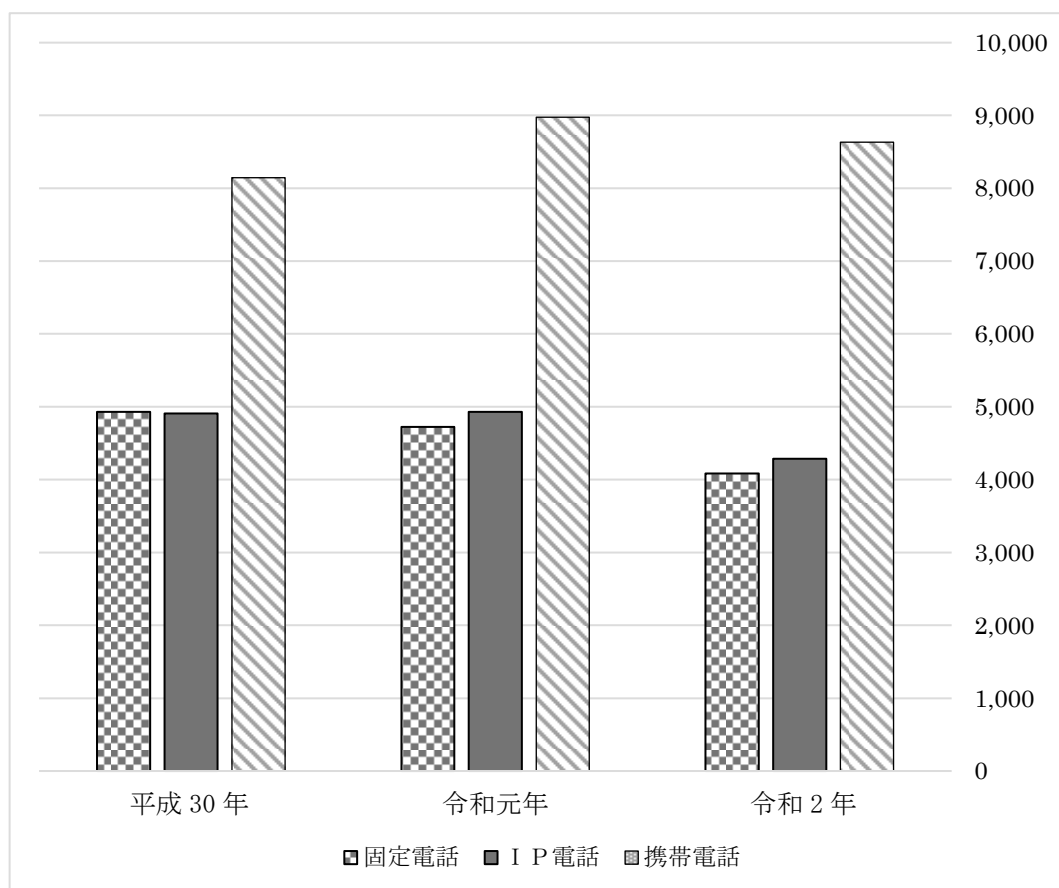


出場指令

自動出動指定装置、出動車両運用管理装置を活用し、災害種別、規模に応じた直近の消防隊などを自動編成し、正確な情報の伝達と的確な出場指令を行います。

119番通報電話機別の推移

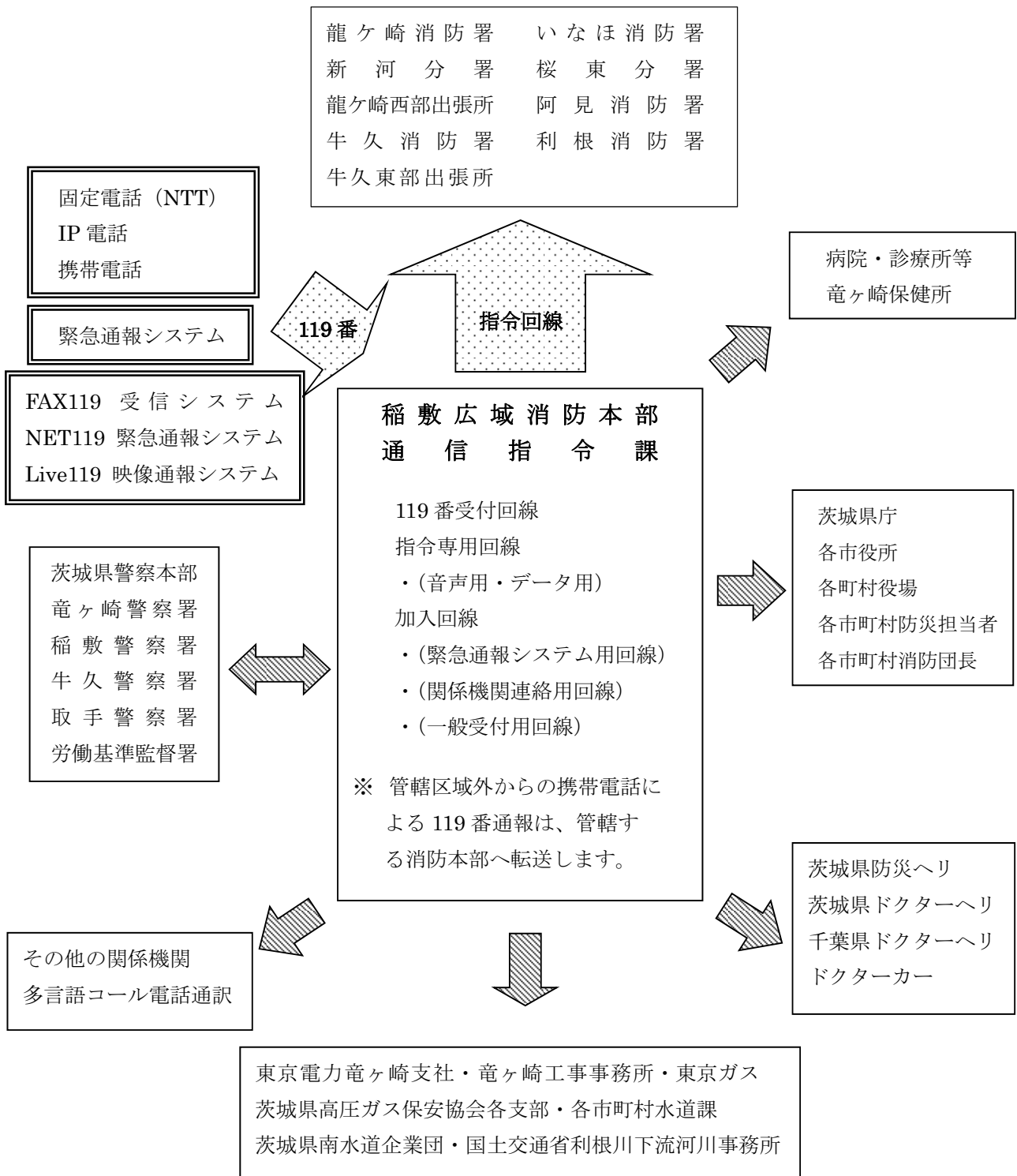
年次 区 分	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
固定電話	4,930	4,723	4,085
I P 電話	4,906	4,927	4,285
携帯電話	8,144	8,974	8,633
計	17,980	18,624	17,003



携帯電話からの119番通報割合は、平成30年中は45.3%、令和元年中は48.2%、令和2年中は50.8%と年々増加の傾向が見られます。

通 信 系 統

令和3年4月1日現在



凡 例	
専用回線	
加入回線	

通 信 施 設 状 況

令和3年4月1日現在

装 置 名		数 量	備 考
指 令 装 置	指 令 台	3台	分離設置型
	自 動 出 動 指 定 装 置	3式	
	地 図 等 検 索 装 置	3式	
	長 時 間 録 音 装 置	1式	
	非 常 用 指 令 装 置	1式	
	指 令 制 御 装 置	1式	
指 揮 台	指 揮 台	1台	指令台同機能型
	自 動 出 動 指 定 装 置	1式	
	地 図 等 検 索 装 置	1式	
表 示 盤	車 両 運 用 表 示 盤	4面	
	支 援 情 報 表 示 盤	4面	
	多 目 的 情 報 表 示 装 置	4面	
拡 張 台	拡 張 台	6台	無線遠隔制御器(3台)
指令伝送装置	指令情報伝送装置	1式	
気 象 情 報 収 集 装 置		1式	
災 害 状 況 等 自 動 案 内 装 置		1式	20回線収容
順 次 指 令 装 置		1式	音声合成連動・Eメール対応
音 声 合 成 装 置		1式	音片編集装置
出 動 車 両 運 用 管 理 装 置		1式	Ⅲ型
シ ス テ ム 監 視 装 置		1式	
電 源 設 備	無 停 電 電 源 装 置	1式	(本部・9署所)
	直 流 電 源 装 置	1式	(本部)
	非 常 用 発 動 発 電 機	1式	
統 合 型 位 置 情 報 通 知 装 置		1式	
1 1 9 受 信 F A X		1式	
茨城県救急医療情報コントロール装置		1式	
ひとり暮らし緊急通報システム受信装置		1式	
茨城県防災情報ネットワークシステム端末装置		1式	
N E T 1 1 9 緊 急 通 報 装 置		1式	
L i v e 1 1 9 映 像 通 報 装 置		1式	

119番着信件数

区分	月別												合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
固定電話	381	342	313	296	344	350	367	319	352	336	346	339	4,085
I P 電話	456	355	331	306	309	341	344	404	353	339	366	381	4,285
携帯電話	783	725	685	634	684	623	746	846	756	691	680	780	8,633
月 計	1,620	1,422	1,329	1,236	1,337	1,314	1,457	1,569	1,461	1,366	1,392	1,500	17,003

災害出場指令件数

区分	月別												合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
火 災	22	23	24	15	14	18	10	25	18	5	14	17	205
救 急	1,165	999	940	849	904	906	967	1,148	1,000	976	999	1,107	11,960
救 助	5	11	6	12	6	7	6	4	4	6	11	9	87
その他	43	30	26	49	50	35	60	49	37	47	54	42	522
月 計	1,235	1,063	996	925	974	966	1,043	1,226	1,059	1,034	1,078	1,175	12,774

※ 救急指令件数には、救急支援及び救急救助指令を含みます。

無線局一覧表

基地局名称	活動波	共通波	送信出力
いなしきしょうぼう	活動波1 活動波2 活動波4	主運用波 統制波 1、2、3	10W
いなしきしょうぼうあみ	活動波2 活動波3 活動波4	主運用波 統制波 1、2、3	10W
いなしきしょうぼうたかだ	活動波2 活動波3 活動波4	主運用波 統制波 1、2、3	10W

所属	移動局名称(車載、可搬、固定型)	車種別	移動局名称(携帯型)	備考
消防本部	いなしき1	指揮車	いなしき101、102	指揮本部用 通信指令課
	いなしき2	指揮車		
	いなしきしえん1	支援車		
	いなしき501			
	いなしきこてい1			
龍ヶ崎消防署	りゅうがさきしき1	指揮車	いなしきかがく101	指揮本部用
	いなしききゅうじょ1	救助工作車	いなしききゅうじょ101、102	
	りゅうがさき1	化学車	りゅうがさき101、102	
	りゅうがさき2	水槽付消防ポンプ車	りゅうがさき103	
	りゅうがさき3	消防ポンプ車	りゅうがさき104	
	りゅうがさき4	消防ポンプ車	りゅうがさき105	
	りゅうがさききゅうきゅう1	高規格救急車		
	りゅうがさききゅうきゅう2	高規格救急車		
	りゅうがさきはんそう1	資機材搬送車		
	いなしききゅうきゅう1	非常用救急車		
いなしき301				
新河分署	いなしきかがく2	化学車	いなしきかがく201	指揮本部用
	しんかわ1	水槽付消防ポンプ車	しんかわ101、102	
	しんかわ2	消防ポンプ車	しんかわ103	
	しんかわきゅうきゅう1	高規格救急車		
	しんかわこうほう1	広報車		
	いなしききゅうきゅう4	非常用救急車		
	いなしき306			

所属	移動局名称(車載、可搬、固定型)	車種別	移動局名称(携帯型)	備考
龍ヶ崎西部出張所	りゅうがさき5	水槽付消防ポンプ車	りゅうがさきせいぶ101	指揮本部用
	りゅうがさききゅうきゅう3	高規格救急車		
	りゅうがさきせいぶこうほう1	広報車		
	いなしき308			
利根消防署	とねしき1	指揮車		指揮本部用
	とね1	水槽付消防ポンプ車	とね101、102	
	とね2	消防ポンプ車	とね103、104	
	とねきゅうきゅう1	高規格救急車		
	いなしき305			
牛久消防署	うしくしき1	指揮車		指揮本部用
	いなしきはしご1	梯子車	いなしきはしご101	
	うしく1	水槽付消防ポンプ車	うしく101、102	
	うしく2	消防ポンプ車	うしく103、104	
	うしく3	消防ポンプ車	うしく105	
	うしくきゅうきゅう1	高規格救急車		
	うしくきゅうきゅう2	高規格救急車		
	いなしき302			
牛久東部出張所	うしく4	水槽付消防ポンプ車	うしくとうぶ101	指揮本部用
	うしくきゅうきゅう3	高規格救急車		
	うしくとうぶこうほう1	広報車		
	いなしき3	非常用消防車		
	いなしききゅうきゅう5	非常用救急車		
いなしき309				

所属	移動局名称(車載、可搬、固定型)	車種別	移動局名称(携帯型)	備考
阿見消防署	あみしき1	指揮車		
	いなしききゅうじよ3	救助工作車	いなしききゅうじよ301、302	
	いなしきはしご3	梯子車	いなしきはしご301	
	あみ1	化学車	あみ101	
	あみ2	消防ポンプ車	あみ102	
	あみ3	水槽付消防ポンプ車	あみ103	
	あみきゅうきゅう1	高規格救急車		
	あみきゅうきゅう2	高規格救急車		
	あみはんそう1	資機材搬送車		
	いなしき4	非常用消防車		
	いなしききゅうきゅう2	非常用救急車		
	いなしき304			指揮本部用
いなほ消防署	いなほしき1	指揮車		
	いなしききゅうじよ2	救助工作車	いなしききゅうじよ201、202	
	いなしきはしご2	梯子車	いなしきはしご201	
	いなほ1	水槽付消防ポンプ車	いなほ101、102	
	いなほ2	消防ポンプ車	いなほ103	
	いなほきゅうきゅう1	高規格救急車		
	いなほきゅうきゅう2	高規格救急車		
	いなほこうほう1	広報車		
	いなしき303			指揮本部用
桜東分署	おうとう1	水槽付消防ポンプ車	おうとう101、102	
	おうとう2	消防ポンプ車	おうとう103	
	おうとうきゅうきゅう1	高規格救急車		
	おうとうこうほう1	広報車		
	おうとうはんそう1	資機材搬送車		
	いなしききゅうきゅう3	非常用救急車		
		いなしき307		

※ 送信出力 車載型、可搬型、固定型(5W) 携帯型(2W)

署活動系携帯無線機(アナログ)

所 属	移 動 局 名 称	隊 名	車 種 別
消 防 本 部	いなしき10、11、12、13	稲敷1	指揮車
龍ヶ崎消防署	りゅうがさき10	龍ヶ崎指揮1	指揮車
	いなしきかがく11、12		
	いなしききゅうじょ11、12、13	稲敷救助第1	救助工作車
	りゅうがさき11、12、13	龍ヶ崎第1	化学車
	りゅうがさき21、22、23	龍ヶ崎第2	水槽付消防ポンプ車
	りゅうがさき31、32、33	龍ヶ崎第3	消防ポンプ車
	りゅうがさき41、42、43	龍ヶ崎第4	消防ポンプ車
新河分署	いなしきかがく21	稲敷化学第2	化学車
	しんかわ11、12、13	新河第1	水槽付消防ポンプ車
	しんかわ21、22、23	新河第2	消防ポンプ車
龍ヶ崎西部出張所	りゅうがさき51、52、53	龍ヶ崎第5	水槽付消防ポンプ車
利根消防署	とね10	利根指揮1	指揮車
	とね11、12、13	利根第1	水槽付消防ポンプ車
	とね21、22、23	利根第2	消防ポンプ車
牛久消防署	うしく10	牛久指揮1	指揮車
	いなしきはしご11、12	稲敷梯子第1	梯子車
	うしく11、12、13	牛久第1	水槽付消防ポンプ車
	うしく21、22、23	牛久第2	消防ポンプ車
	うしく31、32、33	牛久第3	消防ポンプ車
牛久東部出張所	うしく41、42、43	牛久第4	水槽付消防ポンプ車
阿見消防署	あみ10	阿見指揮1	指揮車
	いなしききゅうじょ31、32、33	稲敷救助第3	救助工作車
	いなしきはしご31、32	稲敷梯子第3	梯子車
	あみ11、12、13	阿見第1	化学車
	あみ21、22、23	阿見第2	消防ポンプ車
	あみ31	阿見第3	水槽付消防ポンプ車
いなほ消防署	いなほ10	いなほ指揮1	指揮車
	いなしききゅうじょ21、22、23	稲敷救助第2	救助工作車
	いなしきはしご21、22	稲敷梯子第2	梯子車
	いなほ11、12、13	いなほ第1	水槽付消防ポンプ車
	いなほ21、22、23	いなほ第2	消防ポンプ車
桜東分署	おうとう11、12、13	桜東第1	水槽付消防ポンプ車
	おうとう21、22、23	桜東第2	消防ポンプ車

緊急通報システム受信状況

市町村別	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計	
加入者数	342	104	126	145	77	45	63	902	
通報件数		152	63	76	22	68	30	31	442
	火災	0	0	0	0	0	0	0	0
	救急	31	25	8	22	10	5	6	107
	その他通報 (相談、誤報等)	121	38	68	/	58	25	25	335

※阿見町は緊急通報システム委託のため、受信センターからの要請件数となります。

NET119受信状況

市町村別	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計
加入者数	12	22	7	14	7	2	3	67
通報件数		0	1	0	0	0	0	1
	火災	0	0	0	0	0	0	0
	救急	0	1	0	0	0	0	1
	その他通報	0	0	0	0	0	0	0

気象警報注意報発令調

通信指令課観測

種別	区分	月別												計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
特別警報	大雨特別警報 (浸水害)														0
	大雨特別警報 (土砂災害)														0
	暴風雨特別警報														0
	緊急地震速報 (特別警報)														0
	その他特別警報														0
警報	暴風警報														0
	大雨警報														0
	水防警報														0
	洪水警報	1													1
	大雪警報														0
	竜巻警報														0
	地震・津波警報														0
注意報	強風注意報	4	4	6	5		3	3		2	1	3	4	35	
	大雨注意報				2	3	1	8	1	4	2			21	
	大雪注意報			1										1	
	雷注意報	4	6	4	11	11	11	12	21	9	2	1	1	93	
	洪水注意報	3			1	1		1	1	1				8	
	乾燥注意報		4	2	3	1							2	12	
	濃霧注意報	6	5	6	9	13	13	11	12	2	8	8	7	100	
	霜注意報				12	1					3	14		30	
	低温注意報	2	2										5	9	
	竜巻注意報													0	
	大雪着雪注意報													0	
	大雪着氷注意報													0	
	大雪風雪注意報													0	
	合計		20	21	19	43	30	28	35	35	18	16	26	19	310

※ 緊急地震速報の特別警報は震度6弱以上

※ その他の特別警報内訳 高潮 波浪 暴風雪 大雪 噴火

月別風速・気温・湿度・雨量調

風速 (m/s)

通信指令課観測

月 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最大風速	7m/s未満	16	6	2	0	0	4	6	2	4	9	11	15
	7m/s以上10m/s未満	6	11	9	9	11	11	10	23	10	18	10	8
	10m/s以上15m/s未満	4	9	10	15	16	11	8	6	11	4	5	7
	15m/s以上	5	3	10	6	4	4	7	0	5	0	4	1
平均風速		2.0	2.3	2.9	3.1	2.9	2.8	3.3	2.4	2.9	1.9	1.9	1.8

気温 (°C)

通信指令課観測

月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高	18.1	18.0	21.6	23.7	28.8	33.4	32.0	36.9	35.0	26.0	24.4	15.8
最低	-1.6	-5.2	-1.0	2.5	9.3	17.0	17.1	21.2	13.9	5.3	2.5	-3.5
平均	6.2	7.0	9.8	12.2	19.0	22.6	23.7	28.2	23.9	16.8	12.7	6.2

湿度 (%)

通信指令課観測

月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高	99.2	99.2	99.0	98.9	99.1	99.0	99.2	98.9	99.0	99.4	99.1	99.2
最低	30.3	22.7	25.9	23.3	24.3	44.7	59.5	40.2	43.8	35.6	31.8	28.8
平均	80.0	72.0	76.8	76.4	83.3	89.5	95.2	86.3	91.2	87.4	83.6	78.4

雨量 (mm)

通信指令課観測

月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
総雨量	87.5	21.5	81.0	177.0	81.5	159.5	181.0	8.0	95.5	143.5	13.0	7.5

火災

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT



火 災 調 査

全国で発生する火災は、年々減少傾向にありながらも、毎年多くの人命と財産が失われています。これらの火災の原因を究明し、今後の火災予防、警防対策に反映させるため、火災調査業務に取り組んでいます。近年の科学技術の進歩向上により、発生する火災の原因も複雑多様化しています。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、当消防本部においても、火災調査室への入室や製造事業者等との合同鑑識が制限され、調査に携わる職員が対応に苦慮することが数多くありましたが、調査方法や行政反映方策などを共有するため、DVDによる火災調査事例集を作成いたしました。

また、人材育成として、東京消防庁での火災調査長期受託研修へ職員を派遣させ、調査技術の底上げを図りました。



火災統計上の参考事項

1 火災の定義

「火災」とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

2 火災の種類

火災は、次の6種に分類する。ただし、火災が2種以上にわたった場合は、原則として焼き損害額の大きなものの種別による。

(1) 建物火災

建物又はその収容物が焼損した火災をいう。

(2) 林野火災

林野、原野又は牧野が焼損した火災をいう。

(3) 車両火災

自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。

(4) 船舶火災

船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。

(5) 航空機火災

航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。

(6) その他の火災

(1)から(5)までに掲げる火災以外の火災(空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災)をいう。

3 火災損害

「火災損害」とは、火災によって受けた直接的な損害をいい、「焼き損害」、「消火損害」、「爆発損害」、「人的損害(火災による死者及び負傷者)」に区分する。「焼き損害」とは、火災によって焼けた物及び熱によって破損した物等の損害をいい、「消火損害」とは、消火活動によって受けた水損、破損、汚損等の損害をいい、「爆発損害」とは、爆発現象の破壊作用によって発生した損害のうち、「焼き損害」、「消火損害」以外の損害をいい、消火のために要した経費、焼跡整理費、火災のための休業による損失等の間接的な損害を除く。

損害額は、り災時における時価により算定することとし、「人的損害」はこれに含めない。

4 焼損の程度

一の建物の焼損程度の区分の基準は、次のとおりである。

(1) 全焼

建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の70%以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

(2) 半焼

建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。

(3) 部分焼

建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 20%未満のもの又は建物の収容物のみ焼損したものでぼやに該当しないものをいう。

(4) ぼや

建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 10%未満であり焼損床面積が 1 m²未満のもの、建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 10%未満であり焼損表面積が 1 m²未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

5 り災世帯

り災世帯については、り災の程度により、次のとおり区分する。

(1) 全損

建物(収容物を含む。以下のこの項において同じ)の火災損害額が、り災前の建物の評価額の 70%以上のものをいう。

(2) 半損

建物の火災損害額が、り災前の建物の評価額の 20%以上で、全損に該当しないものをいう。

(3) 小損

建物の火災損害額が、り災前の建物の評価額の 20%未満のものをいう。

6 死者・負傷者

「死者」又は「負傷者」とは、火災現場において火災に直接起因して、死亡した者(病死者を除く。)又は負傷した者をいう。この場合消防吏員及び消防団員については、火災を覚知した時より現場を引き揚げるまでの間に死亡した者又は負傷した者をそれぞれ死者または負傷者とする。また、火災により負傷した後 48 時間以内に死亡したものは、火災による死者とする。

7 出火原因

出火原因は、発火源、経過及び着火物の 3 つに区分する。なお、昭和 44 年以降は、発火源については、電気機器に電気冷蔵庫を加え、移動可能なガス道具及び固定したガス設備をそれぞれ都市ガスを用いるものと液化石油ガスを用いるものとに細分するとともに、着火物については、ガス類に液化石油ガスを加えた。

火 災 概 況

区分 項目		平成 30 年	令和元年	令和 2 年	前年比
火 災 件 数 (件)		123	126	125	△1
火災種別	建 物 (件)	45	51	65	14
	林 野 (件)	5	3	2	△1
	車 両 (件)	9	18	21	3
	船 舶 (件)				
	航 空 機 (件)				
	そ の 他 (件)	64	54	37	△17
焼損棟数	合 計 (棟)	82	97	106	9
	全 焼 (棟)	36	27	36	9
	半 焼 (棟)	3	13	3	△10
	部 分 焼 (棟)	19	33	24	△9
	ぼ や (棟)	24	24	43	19
焼損面積	建 物 (床㎡)	3,402	3,633	4616	983
	建 物 (表㎡)	264	399	369	△30
	林 野 (a)	140	2	23	21
	車 両 (台)	34	23	31	8
罹 災 世 帯 数 (世帯)		41	40	54	14
罹 災 人 員 (人)		89	98	121	23
死傷者	死 者 (人)	5	6	2	△4
	負 傷 者 (人)	14	9	20	11
損 害 額 (千円)		217,111	369,700	315,268	△54,432

市 町 村 別 火 災 概 要

種 別		市町村別							
		龍 ヶ 崎 市	牛 久 市	稲 敷 市	阿 見 町	利 根 町	河 内 町	美 浦 村	合 計
合 計		24	26	33	21	5	8	8	125
建 物		10	13	17	12	4	4	5	65
林 野		1	1						2
車 両		8	5	3	5				21
船 舶									
航 空 機									
そ の 他		5	7	13	4	1	4	3	37
建 物 焼損棟数	合 計	28	17	23	21	5	5	7	106
	全 焼	12	4	8	8	2	1	1	36
	半 焼	2		1					3
	部分焼	7	4	3	5	2	2	1	24
	ぼ や	7	9	11	8	1	2	5	43
建 物 焼損面積 (m ²)	床面積	1,164	1,129	794	778	350	184	217	4,616
	表面積	271	20	21	16	34	3	4	369
林 野 (a)		23							23
車 両 (台)		9	6	3	9	3		1	31
火災損害額 (千円)		94,718	41,639	47,689	58,803	11,906	1,084	59,429	315,268
罹 災 状 況	世 帯	18	15	6	8	3	1	3	54
	人 員	39	32	16	16	7	1	10	121
死傷者	死 者	1					1		2
	負傷者		5	7	2	1	1	4	20

月別火災種別

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建物火災	7	4	6	4	5	7	3	10	4	1	6	8	65
林野火災	1			1									2
車両火災	2		1	1	3	1		3	4	3		3	21
船舶火災													
航空機火災													
その他の火災	8	7	5	2	2	1	1	4	2		2	3	37
合計	18	11	12	8	10	9	4	17	10	4	8	14	125

曜日別火災種別

曜日 種別	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計
建物火災	12	10	10	8	7	13	5	65
林野火災	2							2
車両火災	5		2	5	4	3	2	21
船舶火災								
航空機火災								
その他の火災	4	8	3	4	9	5	4	37
合計	23	18	15	17	20	21	11	125

時間帯別火災種別

時間 種別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	計
建物火災	1	1	2			1	1		2	2	4	4	5	6	5	5	6	6	3	1	1	2	2	4	64
林野火災												1						1							2
車両火災	1	1		1	1		3	2	2				3	2						3		1		1	21
船舶火災																									
航空機火災																									
その他の火災										1	3	4	7	4	3	3	2		2	2	1	4	1		37
合計	2	2	2	1	1	1	4	2	4	3	7	9	15	10	10	8	8	7	5	6	2	7	3	5	124

※不明1件

火災種別出火原因

火災種別 出火原因	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機 火災	その他の 火災	合計
たばこ	2					1	3
こんろ	5						5
こんろ(天ぷら)	1						1
かまど							
風呂かまど							
炉							
焼却炉	1						1
ストーブ	2						2
こたつ	1						1
ボイラー							
煙突・煙道							
排気管							
電気機器	5		1				6
電気装置	4						4
電灯・電線等の配線	4					1	5
内燃機関							
配線器具	5					1	6
火遊び							
マッチ・ライター			2			1	3
たき火			1			2	3
溶接機・溶断機	1						1
灯火	2						2
衝突の火花			2				2
取灰							
火入れ						8	8
放火	3	1	1			3	8
放火の疑い	1		1			13	15
その他	22		9			5	36
不明	6	1	4			2	13
合計	65	2	21			37	125

過去5年間の火災原因状況

順位 年・件数	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
平成28年 総件数 64件	放火 (疑い含む) 8件	たばこ 7件	こんろ 4件	ストーブ 3件	電灯等の配線 他8要因 1件
平成29年 総件数 103件	放火 (疑い含む) 17件	マッチ・ライター 8件	こんろ 6件	火入れ 6件	電灯等の配線 6件
平成30年 総件数 123件	放火 (疑い含む) 38件	たき火 12件	電灯等の配線 10件	マッチ・ライター 9件	火入れ 7件
令和元年 総件数 126件	放火 (疑い含む) 32件	火入れ 12件	たばこ 9件	電灯等の配線 9件	配線器具 7件
令和2年 総件数 125件	放火 (疑い含む) 23件	火入れ 8件	電気機器 6件	配線器具 6件	こんろ 電灯等の配線 5件

過去10年間の火災件数推移

種別 年別	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	船 舶 火 災	航 空 機 火 災	そ の 他 の 火 災	合 計
平成23年	61	7	13			20	101
平成24年	59	4	10			17	90
平成25年	58	8	12			28	106
平成26年	57	4	19			20	100
平成27年	52	7	18			22	99
平成28年	34	1	7			22	64
平成29年	56	3	8		1	35	103
平成30年	45	5	9			64	123
令和元年	51	3	18			54	126
令和2年	65	2	21			37	125

救 急

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT



●令和2年度第1回救急隊員研修会

各種救急訓練・講習会の紹介

令和2年中の管内での救急出動件数は12,287件(1,556件減、11.2%減)搬送人員については11,216人(1,530人減、12%減)となり、救急出動件数、搬送人員ともに対前年比で減少しました。

救急出動件数及び搬送人員が前年比で減少した理由としては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、不要不急の外出自粛などが要因のひとつではないかと考えられます。

<新型コロナウイルス感染症に関する講習会>

本講習会は、消防本部管内の中核病院であり、新型コロナウイルス感染症陽性を収容治療している東京医科大茨城医療センター、消防本部の管轄である茨城県竜ヶ崎保健所の3機関合同による新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する講習会を開催しました。



【医師による講義の様子】



【感染担当医師による講義の様子】



【質疑応答の様子】



【感染防止に関する講義の様子】

<第1回救急活動・基本特定行為講習会>

本講習会は、救急救命士資格取得者が救急隊員及び救急救命士として救急業務を行うために専門的かつ必要な知識及び技能を習得し、職務能力の向上に努め救急業務に従事する人材を育成する為、講習会を開催しました。



【救命士による講義の様子】



【医師による講義の様子】

<陰圧装置付隔離型搬送資器材取り扱い訓練>

新型コロナウイルス感染症対策として、陰圧装置付隔離型搬送資器材（アイソレーター）導入に伴い、取り扱い訓練を開催しました。



【隔離型搬送器材内へ収容している様子】



【救急車内へ収容する様子】



【救急車内収容後の観察の様子】



ドクターヘリ及びドクターカーの紹介

<ドクターヘリ> 千葉県ドクターヘリは、茨城県と千葉県の共同利用事業として、平成 16 年 7 月 1 日から当広域圏で運航が開始されました。また、茨城県でも平成 22 年 7 月から独自のドクターヘリが運航開始されました。

<ドクターカー> ドクターカーは、平成 22 年 9 月 1 日から筑波メディカルセンター病院保有の乗用車型ドクターカーが当広域圏で運行開始され、翌年の平成 23 年 9 月 9 日から日本医科大学千葉北総病院保有のドクターカーも運行開始されました。

また、平成 28 年 11 月 7 日から土浦協同病院保有の救急車型ドクターカーも運行開始されました。

○ 千葉県ドクターヘリ

基地病院 日本医科大学千葉北総病院
(千葉県印西市)



○ 茨城県ドクターヘリ

基地病院 水戸済生会総合病院 (水戸市双葉台)
国立病院機構水戸医療センター(茨城県町)
*2 病院が交代制で運用する。



令和 2 年の運用数

	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合 計
千葉Drヘリ	10	16	27		2	7	3	65 回
茨城Drヘリ	1	1	4	10				16 回
合 計	11	17	31	10	2	7	3	81 回

○日医千葉北総病院



○筑波メディカルセンター病院



○土浦協同病院



令和 2 年の運用数

	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合 計
北総Drカー	3	2	2			1	1	9 回
筑波Drカー	2	4	2	3			1	12 回
土浦Drカー			1					1 回
合 計	5	6	5	3		1	2	22 回

救命講習会の紹介

応急手当ボランティア指導員とは、応急手当普及員や応急手当指導員の資格を取得し消防機関の開催する救命講習会等に指導協力を希望する市民の方々です。



救命講習会の風景

応急手当ボランティア指導員の登録者数は現在、31名です。

各事業所や学校等で開催する救命講習会に指導員としてご参加いただいております。

稲敷地区メディカルコントロール協議会の紹介

「稲敷地区メディカルコントロール協議会」（略語：稲敷MC協議会）とは稲敷地区住民の救命率の向上を図るため、消防本部、医療機関及び地域保健所等と連携し、病院前救護に係る諸課題を協議し、稲敷地区における救急業務の円滑な推進を図ることを目的に活動しております。

協議会の活動

・指示・検証部

稲敷MC協議会の指導医師が、心肺停止、特異な救急案件及び指令課員が行う口頭指導について、医学的な立場から検証し、救急隊員に指導、助言等を行っています。また、救急隊が行うシミュレーション訓練にも参加し、病院前救護の質を担保していただいております。



事後検証会風景

・教育研修部

教育研修会会議において、医師、看護師等の病院関係者及び救急隊員で年間の教育コースを決定し、一次救命処置講習(BLS)、二次救命処置講習(ICLS)、病院前外傷処置講習(JPTEC)、脳卒中病院前救護講習(PSLS)、多数傷病者対応講習(MCLS)等を企画立案して技術の向上を図っています。

市町村別救急出動状況(件数)

事故種別	市町村別									合計
	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	圏外		
火災	23	35	39	25	6	4	9	1	142	
自然災害										
水難事故	1		7		5	1	2	1	17	
交通事故	224	254	152	165	30	26	32	1	884	
労働災害	18	25	35	38	6	6	21		149	
運動競技	22	9	8	9	2				50	
一般負傷	506	493	280	307	107	64	70		1,827	
加害事故	14	13	8	5		2	4		46	
自損行為	44	35	16	14	12	2	5		128	
急病	2,176	2,196	1,330	1,353	481	319	416	1	8,272	
その他	転院	174	159	125	137	16	68		679	
	医師搬送			1	1				2	
	資機材搬送									
	その他	24	21	20	7	8	5	6	91	
計	3,226	3,240	2,021	2,061	673	429	633	4	12,287	

月別救急出動状況(件数)

事故種別	月別												合計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
火災	13	6	14	8	14	11	12	22	11	5	7	19	142	
自然災害														
水難事故	1	2	1	3			5	1	2	1	1		17	
交通事故	75	91	70	58	62	69	72	67	75	78	72	95	884	
労働災害	13	10	9	17	9	8	17	14	11	15	14	12	149	
運動競技	4	8	3		1	4	1	10	6	3	6	4	50	
一般負傷	153	147	153	138	139	128	144	155	163	153	176	178	1,827	
加害事故	4	4	4	1	1	5	3	4	7	5	3	5	46	
自損行為	13	14	9	6	11	7	13	13	12	9	10	11	128	
急病	849	665	663	587	617	632	653	844	685	651	680	746	8,272	
その他	転院	59	62	35	48	60	64	56	50	53	72	54	66	679
	医師搬送				1		1						2	
	資機材搬送													
	その他	7	7	9	9	16	6	7	10	3	3	9	5	91
計	1,191	1,016	970	876	930	935	983	1,190	1,028	995	1,032	1,141	12,287	

事故種別年齢区分搬送状況(人員数)

事故種別 年齢区分	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
新生児										2	18	20
乳幼児				23			109			199	11	342
少年				87		27	62		3	159	10	348
成人	17		1	482	112	22	316	25	66	2,140	223	3,404
老人	9		2	273	37		1,241	12	22	5,086	420	7,102
計	26		3	865	149	49	1,728	37	91	7,586	682	11,216

事故種別傷病程度別搬送状況(人員数)

事故種別 程度区分	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
死亡			1	7			3		15	218	3	247
重症	2		1	42	14		53		14	717	193	1,036
中等症	11			166	65	15	657	8	36	3,603	404	4,965
軽症	13		1	650	70	34	1,014	29	26	3,048	82	4,967
その他							1					1
計	26		3	865	149	49	1,728	37	91	7,586	682	11,216

救急隊員の行った応急処置件数調

事故種別	応急処置区分 対応 象 急 人 処 置 員	止 血	固 定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				保 温	被 覆	
					うち 自動	うち 自動	*1	*2		*3	*4					
急病	8,000	42	19	165	4	2	300	87	1,470	407	363	97	70	3	5,343	24
交通事故	917	24	439	5	0	0	10	0	68	16	16	4	1	0	451	126
一般負傷	1,790	123	149	10	0	0	13	3	80	17	11	16	2	5	1,030	381
その他	1,073	31	52	18	0	0	25	5	244	33	25	6	6	2	674	91
計	11,780	220	659	198	4	2	348	95	1,862	473	415	123	79	10	7,498	622

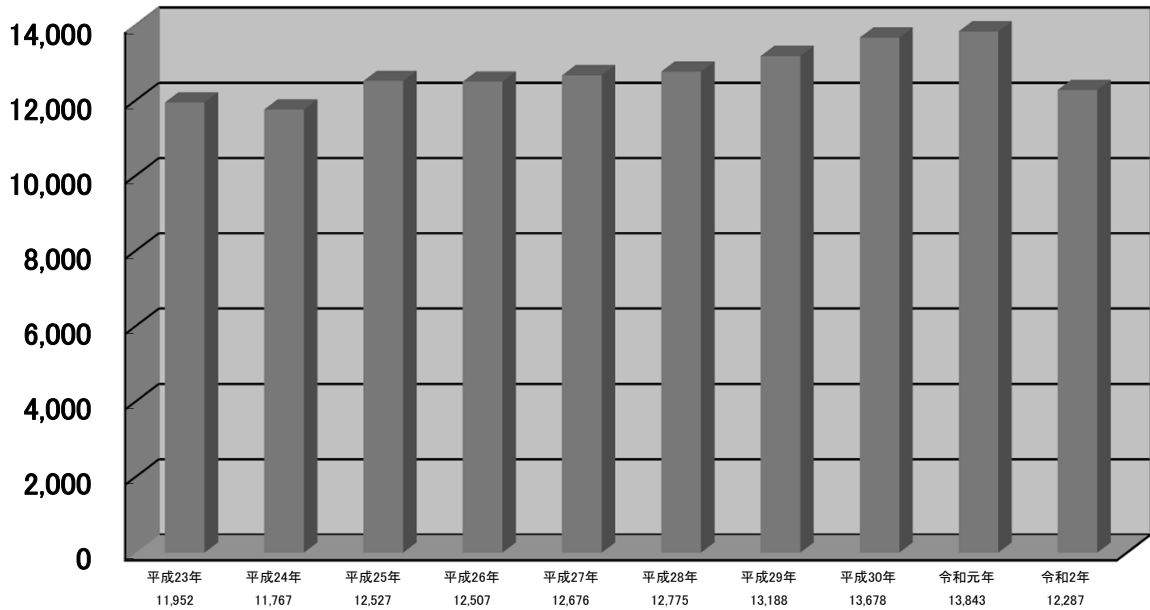
事故種別	応急処置区分	在宅療法継続			除 細 動	静脈路確保 (輸液)	薬 剤 投 与	応 急 の 他 置 の	血 圧 測 定	心 音 ・ 聴 診 器 に よ る 呼 吸 音 の 聴 取	酸 素 飽 和 測 定	心 電 図 測 定	者 シ ヘ の 輸 液	血 糖 測 定	投 与 シ ン	投 与 ド ウ 糖
		*A	*B	*C												
急病	217	8	42	167	35	224	106	7,476	7,439	6,934	7,593	5,325	73	134	0	21
交通事故	4	0	0	4	1	13	6	841	876	792	884	209	7	2	0	0
一般負傷	38	0	6	32	1	10	3	1,691	1,679	1,426	1,734	426	3	3	0	0
その他	27	6	5	16	3	14	11	981	988	293	1,013	507	4	0	0	0
計	286	14	53	219	40	261	126	10,989	10,982	9,445	11,224	6,467	87	139	0	34

- *1 用手及び経鼻エアウェイ等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載
- *2 喉頭鏡・鉗子等による異物除去を行った件数を内数として記載
- *3 救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載
- *4 救急救命士が気管内挿管を行った件数を内数として記載
- *A 在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数を内数として記載
- *B 気管切開孔又は気道瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対して応急処置等を行った件数を内数として記載
- *C *A・*B以外の傷病者に対し応急処置等を行った件数を内数として記載

市町村別救急出動状況推移

市町村名	年別 区分	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和	令和
		23 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	元 年	2 年
龍ヶ崎市	出場件数	3,060	3,113	3,322	3,297	3,094	3,248	3,304	3,526	3,667	3,226
	搬送件数	2,829	2,891	3,105	3,064	2,856	2,967	3,022	3,213	3,311	2,867
	搬送人員	2,879	2,933	3,155	3,111	2,891	3,009	3,048	3,253	3,337	2,881
牛久市	出場件数	3,033	3,012	3,100	3,204	3,418	3,351	3,582	3,650	3,585	3,240
	搬送件数	2,825	2,807	2,886	2,989	3,129	3,087	3,177	3,294	3,301	2,995
	搬送人員	2,875	2,849	2,933	3,021	3,184	3,119	3,216	3,327	3,342	3,024
稲敷市	出場件数	2,165	2,102	2,299	2,211	2,227	2,328	2,391	2,297	2,334	2,021
	搬送件数	2,007	1,961	2,142	2,049	2,084	2,164	2,198	2,074	2,091	1,806
	搬送人員	2,036	1,996	2,182	2,088	2,118	2,187	2,226	2,097	2,123	1,828
阿見町	出場件数	1,869	1,736	1,872	1,917	2,029	2,057	2,121	2,308	2,245	2,061
	搬送件数	1,728	1,592	1,711	1,723	1,862	1,874	1,946	2,113	2,051	1,901
	搬送人員	1,753	1,621	1,737	1,752	1,888	1,906	1,989	2,139	2,087	1,908
利根町	出場件数	676	663	636	693	672	678	656	748	772	673
	搬送件数	620	616	589	634	619	622	598	684	702	601
	搬送人員	624	625	596	647	624	626	604	688	702	604
河内町	出場件数	454	446	495	468	487	396	388	430	488	429
	搬送件数	419	417	456	427	442	349	360	383	453	398
	搬送人員	424	426	461	430	443	352	364	388	460	399
美浦村	出場件数	685	680	797	705	741	710	739	714	744	633
	搬送件数	657	645	757	665	692	686	682	654	682	565
	搬送人員	663	655	767	673	698	693	686	661	691	572
圏外	出場件数	10	15	6	12	8	7	7	5	8	4
	搬送件数	7	11	6	9	3	4	1	4	4	0
	搬送人員	7	12	8	9	3	4	1	4	4	0
総合計	出場件数	11,952	11,767	12,527	12,507	12,676	12,775	13,188	13,678	13,843	12,287
	搬送件数	11,092	10,940	11,652	11,560	11,687	11,753	11,984	12,419	12,595	11,133
	搬送人員	11,261	11,117	11,839	11,731	11,849	11,896	12,134	12,557	12,746	11,216

救急出動件数推移



救命講習実施状況

普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習		その他の講習	
回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数
39	383	1	4	1	6	0	0	12	326

救命入門コース		合計	
回数	受講者数	回数	受講者数
8	264	61	983

※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、講習会の実施を制限していた為、今年度は、救命講習実施状況が減少しています。

救急蘇生の状況

救急搬送された心肺機能停止傷病者に関する統計です。

心肺機能停止の症例

令和元年中

全心肺停止	359 件	
蘇生施行事案	359 件	
心原性 297 件	目撃あり	98 件
	目撃なし	199 件
非心原性	62 件	

令和元年中

心原性でかつ心肺機能停止時点の目撃あり		
98 件	1 ヶ月生存	
	7 件	生存率 7.1%

心肺機能停止の症例

令和2年中

全心肺停止	374 件	
蘇生施行事案	374 件	
心原性 297 件	目撃あり	98 件
	目撃なし	199 件
非心原性	77 件	

令和2年中

心原性でかつ心肺機能停止時点の目撃あり		
98 件	1 ヶ月生存	
	9 件	生存率 9.1%

<非心原性に属するもの>

- ・外因による死亡はすべて非心原性とする。
外傷、縊頸、窒息、溺水、薬物中毒等
- ・内因による死亡のうち、不全臓器や疾患が特定できるもの。
中枢神経系：脳血管障害、くも膜下出血、脳腫瘍等、呼吸器系：気管支喘息、肺炎等
大血管系：大動脈解離・破裂、肺動脈血栓塞栓症等、消化器系：消化管出血、肝不全等
- ・悪性腫瘍の末期状態 ・乳児突然死症候群

<心原性に属するもの>

- ・明らかな心疾患が原因のもの
- ・非心原性以外のもの
- ・老衰は除外診断の心原性とする。
- ・浴槽内での心停止は明らかに溺死と判断できる場合を除き、除外診断に基づく心原性とする。

管内消防団

管内消防団の状況

令和3年4月1日現在

区 分		龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村
発足年月日		S29. 3. 20	S29. 4. 1	H17. 3. 22	S30. 4. 1	S30. 1. 1	S38. 4. 1	S41. 3. 14
組 織 体 制	団 長	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名
	副 団 長	2名	4名	14名	2名	4名	3名	2名
	指 導 員	6名	3名	15名	8名	2名	7名	4名
	分 団 長	11名	28名	80名	15名	15名	14名	12名
	副分団長	7名	0名	80名	15名	15名	16名	名
	部 長	32名	29名	80名	17名	15名	16名	12名
	班 長	100名	103名	157名	35名	39名	70名	25名
	団 員	304名	291名	754名	187名	80名	149名	165名
消防団員総数		463名	459名	1181名	280名	171名	276名	221名
車 両 装 備	普通ポンプ車	12台	7台	9台	16台	6台	0台	6台
	小型動力ポンプ	23台	1台	0台	15台	9台	0台	台
	小型動力積載車	23台	22台	78台	台	9台	13台	13台
	多機能消防車	0台	1台	0台	1台	0台	1台	台
	司令車等	2台	2台	4台	1台	1台	2台	1台
年 齢 別 状 況	20歳未満	0名	0名	2名	0名	2名	0名	名
	20歳～25歳未満	14名	5名	46名	5名	10名	6名	7名
	25歳～30歳未満	43名	17名	125名	10名	16名	21名	26名
	30歳～35歳未満	33名	34名	232名	31名	16名	43名	47名
	35歳～40歳未満	68名	64名	352名	48名	11名	40名	58名
	40歳～45歳未満	93名	113名	226名	67名	37名	52名	54名
	45歳～50歳未満	101名	85名	127名	65名	37名	55名	19名
	50歳～55歳未満	58名	71名	50名	36名	22名	34名	6名
	55歳～60歳未満	25名	42名	14名	8名	7名	18名	3名
60歳以上	28名	28名	7名	10名	13名	7名	1名	
勤 続 年 数 別 状 況	5年未満	109名	70名	238名	46名	45名	31名	45名
	5年～10年未満	93名	109名	284名	54名	36名	44名	57名
	10年～15年未満	58名	67名	310名	53名	33名	45名	58名
	15年～20年未満	66名	63名	202名	56名	16名	50名	33名
	20年～25年未満	77名	75名	98名	36名	17名	59名	20名
	25年～30年未満	34名	51名	37名	27名	15名	33名	5名
	30年以上	26名	24名	12名	8名	9名	14名	3名

各消防団の事務局

消防団別	事務局の位置等	
龍ヶ崎市消防団	龍ヶ崎市 3710 番地	危機管理課 消防グループ
牛久市消防団	牛久市中央 3 丁目 15 番地 1	市民部 防災課 消防 G
稲敷市消防団	稲敷市犬塚 1570 番地 1	行政経営部 危機管理課 消防防災係
阿見町消防団	稲敷郡阿見町中央 1 丁目 1 番 1 号	町民生活部 防災危機管理課 消防係
利根町消防団	北相馬郡利根町大字布川 841 番地 1	防災危機管理課 消防交通係
河内町消防団	稲敷郡河内町源清田 1183	総務課 交通防災係
美浦村消防団	稲敷郡美浦村大字受領 1515	経済建設部 生活安全課 消防防災係

名 称 稲敷消防年報 2021

発 行 稲敷広域消防本部

茨城県龍ヶ崎市3,571番地の1

☎ 0297-64-3743

編 集 消防本部総務課

発行年月 令和3年7月

印 刷 株式会社アサヒビジネス

所在地一覧



署所名	所在地	電話番号
稲敷広域消防本部	〒301-0837 龍ヶ崎市3571番地の1	TEL 0297-64-3743(代表) FAX 0297-64-3746
龍ヶ崎消防署	〒301-0822 龍ヶ崎市1759番地	TEL 0297-62-5131 FAX 0297-62-5138
新河分署	〒300-1312 稲敷郡河内町長竿5765番	TEL 0297-84-0119 FAX 0297-84-3192
西部出張所	〒301-0007 龍ヶ崎市馴柴町1区23番地の2	TEL 0297-66-0119 FAX 0297-66-8473
牛久消防署	〒300-1233 牛久市栄町4丁目1番地	TEL 029-873-0119 FAX 029-871-4181
東部出張所	〒300-1288 牛久市久野町798番地1	TEL 029-875-0119 FAX 029-875-0219
いなほ消防署	〒300-0507 稲敷市犬塚1570番地2	TEL 029-892-0119 FAX 029-892-1239
桜東分署	〒300-0737 稲敷市上須田355番1	TEL 0299-79-3720 FAX 0299-79-3726
阿見消防署	〒300-0333 稲敷郡阿見町若栗3337番地	TEL 029-887-0119 FAX 029-888-0201
利根消防署	〒300-1622 北相馬郡利根町布川2073番地	TEL 0297-68-3755 FAX 0297-68-8331

